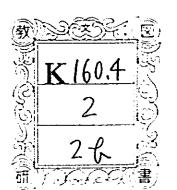


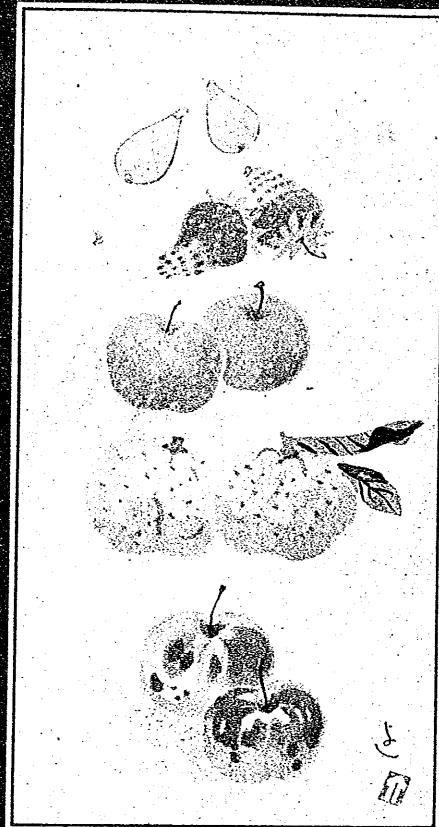
小学生のさんすう

第四学年用

2



文部省著作教科書

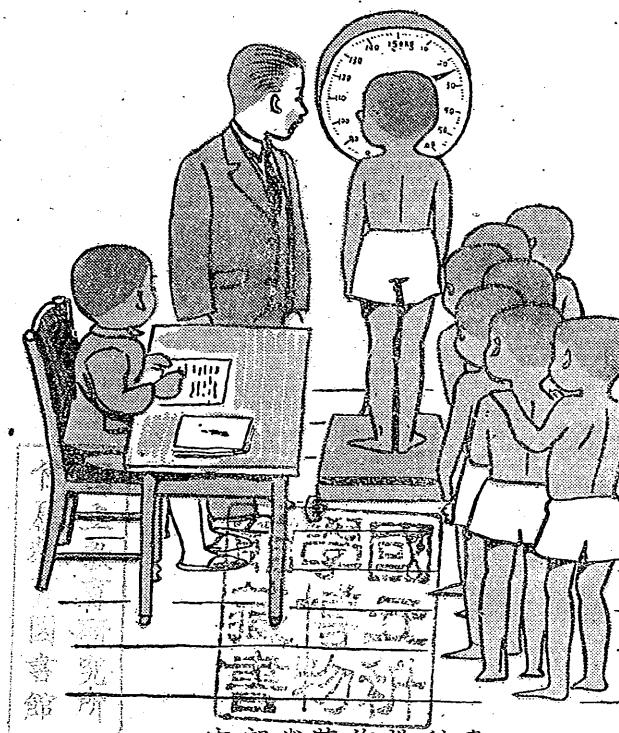


門	
園	
號	
東京	物語

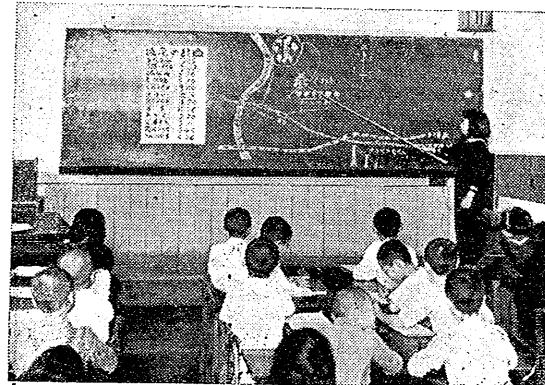
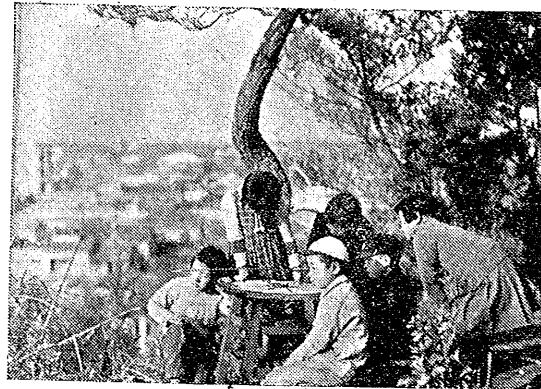
小学生のさんすう

第四学年用

2



文部省著作教科書



もくじ

課 単元

III 小数のよせさん・ひきさん 80

4. お 店 80

5. 村のあんないす 104

IV ひょうとグラフ 136

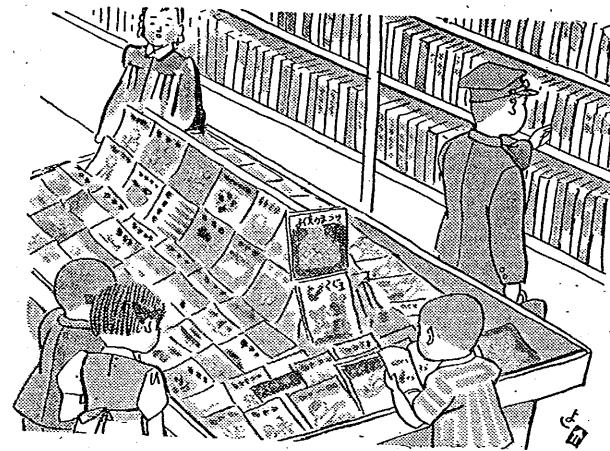
6. およぎくらべ 136

7. 夏 や セ 147

V 測 定 161

8. かんたんなちず 161

9. いものとりいれ 183



III 小数のよせさん・ひきさん

单元4. お店

しげるくんたちは、しゃかいの勉強で、いろいろな店についてしらべました。

町には、どんな店があるか、それらの店で、どれくらいのりえきがあるかについて、はつびょうかいをしました。

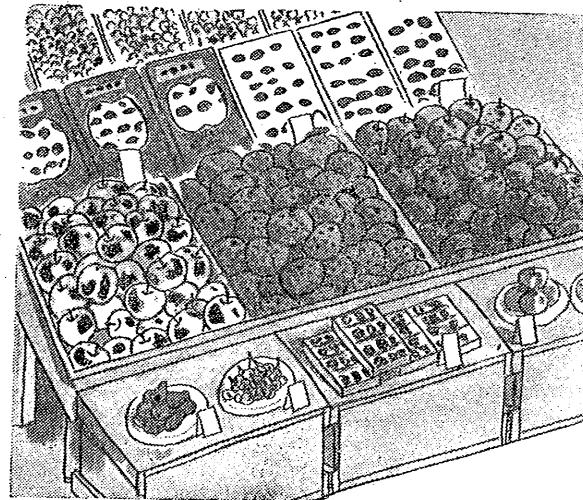
はつびょうかいがすんでから、お店ごっこをすることにきめました。

みんなの相談で、つぎのようなことがきました。

(1) かくはんで、店を一つずつ作り、店の人と、かいにいく人をきめる。

(2) 店でうる品物は、はんの人たちで作ることにする。しかし、品物は、とん屋さんからしいれてきたことにする。

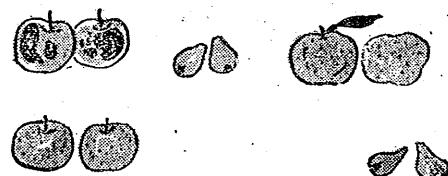
(3) つかうおかねは、みんなで作る。



お店の用意

しげるくんのはんは、くだもの屋さんをひらくことになりました。うりては、しげるくんとよしこさんです。

どんなくだものをうるか、相談をして、つきのようなものにしました。



し い れ

品 物	1このねだん	しいれたかず	しいれのおかね
	円 銭	円 銭	
夏みかん	2 30	3 0	
りんご	5 70	2 0	
なし	4 30	2 0	
いちじく	1 40	4 0	
びわ	1 30	5 0	
ごうけい		円	銭

しげるくんとよしこさんは、とん屋さんに、いくらはらえればよいかをしらべています。

まず、夏みかんのだいは、みんなでいくらになるかを、けいさんしています。

夏みかんは、10こで23円になります。30こでは、その3ばいになるわけですから、69円になります。

しげるくんたちは、ほかのくだものについても、けいさんをしています。

(1) りんご、なし、いちじく、びわのだいは、それぞれいくらでしょう。

(2) とん屋さんにはらうおかねは、みんなでいくらでしょう。

私たちも、お店ごっこをして、こんなしゃべをしましょう。

$$\begin{array}{r}
 2\ 30 \\
 2\ 30 \\
 2\ 30 \\
 2\ 30 \\
 2\ 30 \\
 2\ 30 \\
 2\ 30 \\
 2\ 30 \\
 2\ 30 \\
 + 2\ 30 \\
 \hline
 23\ 00
 \end{array}
 \times \frac{2\ 3\ 4}{3}
 \begin{array}{r}
 \\
 \\
 \\
 \\
 \\
 \\
 \\
 \\
 \\
 \\
 \\
 \\
 \\
 \hline
 6\ 9
 \end{array}$$

うるねだんも、店のねだんと同じにすることにしました。店でしらべた1このねだんは、つきのようでした。

夏みかん 2円50銭

りんご 6円30銭

なし 4円75銭

いちじく 1円50銭

びわ 1円45銭

(1) 夏みかん1こについてのりえきは、いくらでしょう。

ほかのくだものについても、けいさんをしましょう。

(2) 夏みかんがぜんぶうれたら、りえきはいくらになるでしょう。

(3) りんごがぜんぶうれたら、りえきはいくらになるでしょう。

(4) なし、いちじく、びわが、ぜんぶうれたら、りえきはそれいくらになりますか。

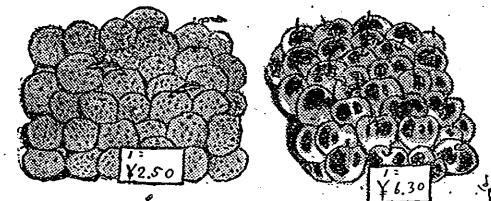
(5) しいれたくだものが、ぜんぶうれたら、りえきは、みんなでいくらになるでしょう。

うるくだものが、できあがりました。しげるくんたちは、くだものをきれいにならべました。

しげるくんとよしこさんは、うるねだんのふだの書きかたを、けんきゅうしています。

(6) どんなねだんの書きかたがあるでしょう。いろいろな店についてしらべ、どれがよいかをけんきゅうしましょう。

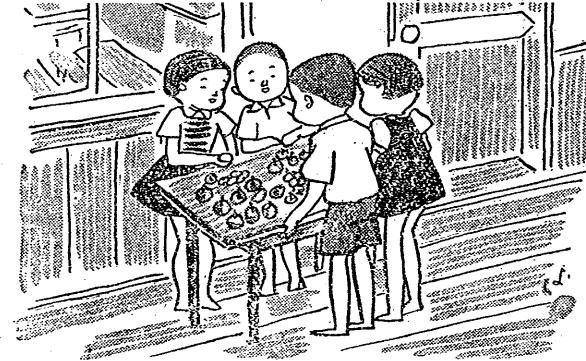
しげるくんたちは、下の絵のように書くことにきめました。書くのにかんたんで早いし、円のくらいが、はつきりわかるからです。



おきやくさま

どのはんも、店の用意ができました。
しげるくんの店の、左どなりはぶんぼうぐ屋さんで、右どなりは、おもちゃ屋さんです。

しげるくんとよしこさんは、「おつりをまちがえると、おたがいにめいわくです。よくたしかめてわたしましょう。」と話しあいました。



きよしくんが、まつさきにかいにきました。

右のようなかいものをしました。

品物	かつたねだん
夏みかん	3
りんご	1
びわ	2
どうけい	

夏みかん3このだいを、右のようにけいさんしています。
15の3ばいは15です。

$$\begin{array}{r}
 2.50 \\
 \times 3 \\
 \hline
 50
 \end{array}$$

(1) この5のくらいは、おかねでいくらをあらわしているでしょう。

この15は、なん円といふことでしょう。

(2) 今までにならったけいさんと、同じにしてよいでしょうか。

(3) 上と同じしかたで、びわ2このねだんをけいさんしましょう。

(4) こうけいを、けいさんしています。

下のけいさんで、5, 3, 9のくらいは、おかねで、それぞれ、いくらをあらわしているでしょう。また、よせると、17になるが、これはなん円といふことでしょう。

$$\begin{array}{r}
 7.50 \\
 6.30 \\
 +2.90 \\
 \hline
 17
 \end{array}$$

今までのよせさんと、同じしかたでよいでしょうか。

(5) きよしくんは、10円さつを2まい出し
ました。おつりを、いくら出したらよいでし
ょう。

ひきさんで、けいさんをしまじょう。いま
までのしかたと、同じでよいでしょう。

(6) おつりにまちがいがないことをたしか
めましょう。また、どんなけいさんをしたら
よいかを、考えましょう。

私たちも、かいものでしたとき、おつりを、
まちがえないようにしましょう。

たけおくんが、かいものにきました。

(7) たけおくんは、右の
ようなかいものをしまし
た。10円さつ2まいと、5
円さつ1まいと、25円出
ました。おつりを、いくらあげればよいでし
ょう。

品 物	かつた か す	ねだん
いちじく	3	
び わ	3	
りんご	2	

(8) かずみさんは、右の
ようなかいものをしました。

30円55銭出しました。

おつりが、いくらになる
つもりで出したのでしょうか。

品 物	かつた か す	ねだん
な し	2	
夏みかん	1	
りんご	1	
び わ	5	

(9) まさこさんは、右の
ようなかいものをしました。

せんぶで、いくらになる
でしょう。

品 物	かつた か す	ねだん
夏みかん	4	
な し	3	
りんご	4	

まさこさんは、10円さつを5まいと、こま
かいのを45銭出しました。

おつりを、いくらあげたらよいでしょう。

しげるくんは、「すみません」といって、1
円出しました。

これでよいでしょうか。

私たちも、店の人たちが、おつりを出しや
すいように、おかねの出しかたを、くふうし
ましょう。



おけいこ



(1) つぎのよせさんをしなさい。

¥	¥	¥	¥	¥
4.19	9.70	7.35	1.34	7.03
<u>5.43</u>	<u>6.40</u>	<u>1.40</u>	<u>6.82</u>	<u>4.06</u>

¥	¥	¥	¥	¥
6.76	2.87	6.27	4.00	9.70
<u>7.04</u>	<u>4.15</u>	<u>5.80</u>	<u>8.90</u>	<u>6.58</u>

¥	¥	¥	¥	¥
1.02	2.09	3.25	5.16	7.46
2.53	1.22	2.47	7.03	4.20
3.12	5.34	1.50	2.07	8.92
<u>2.32</u>	<u>1.16</u>	<u>2.76</u>	<u>6.63</u>	<u>6.00</u>

(2) つぎのひきさんをしなさい。

¥	¥	¥	¥	¥
3.50	5.62	9.72	7.56	8.45
<u>1.30</u>	<u>3.60</u>	<u>4.02</u>	<u>3.24</u>	<u>4.23</u>

¥	¥	¥	¥	¥
4.30	6.37	5.23	8.08	9.84
<u>2.12</u>	<u>3.47</u>	<u>4.15</u>	<u>6.23</u>	<u>3.46</u>

¥	¥	¥	¥	¥
6.00	7.30	6.07	8.36	9.77
<u>4.35</u>	<u>3.75</u>	<u>2.98</u>	<u>2.47</u>	<u>7.68</u>

¥	¥	¥	¥	¥
3.50	7.46	8.00	9.10	6.34
<u>2.15</u>	<u>4.51</u>	<u>3.48</u>	<u>6.94</u>	<u>4.78</u>

うりあげのせいり

いちじは、目のまわるようないそがしさでした。もう、おきやくさまが、かいにきません。しげるくんとよしこさんは、店のせいりをはじめました。

(1) どんなことをしらべたらよいでしょう。

しげるくんとよしこさんは、つぎのようなことを、しらべることにしました。

(a) なにが、どれだけうれたか。

(b) きょうのうりあげは、みんなでどれだけあつたか。

(c) きょうのりえきは、みんなでどれだけあつたか。

(d) うりあげだかと、店にあるおかねとがあうだろうか。

しげるくんは、(a), (b), (c)についてしらべ、よしこさんは、店のおかねをしらべる。つぎに、ふたりで、(d)をしらべることにしました。

しげるくんのしらべ

しげるくんは、うれ
のこったかずをしらべ
て、右のようなひょう
にまとめました。

(2) 夏みかんは、い
くつうれたでしょう。りんごは、いくつう
れたでしょう。

なし、いちじく、びわは、それぞれいくつ
うれたでしょう。

(3) 右は、しげるく
んが、夏みかんのうり
あげをしらべるのに、
けいさんをしたものです。どんな考え方たで
したのでしょうか。

(4) しげるくんは、夏みかんをうって、ど
れだけりえきがあったかを、しらべています。
どんな、けいさんのしかたがあるでしょう。

品物	しい れた かず	のこ った かず	うれ た かず
夏みかん	30	13	
りんご	20	9	
なし	20	7	
いちじく	40	18	
びわ	50	15	

$$\begin{array}{r}
 250 \quad 25.00 \\
 \times 7 \quad +17.50 \\
 \hline
 1750 \quad 42.50
 \end{array}$$

1 このりえきをもとにして、けいさんする
ことができます。

私たちも、けいさんをしてみましょう。

まえのページでけいさんをしたように、う
りあげぜんたいのおかねをけいさんする。そ
れと、しいれるのにはらったおかねとのちが
いをみても、わかります。

どちらのしかたがよいでしょう。

(5) りんごのうりあげはいくらでしょう。
りんごをうって、どれだけのりえきがあった
でしょう。

(6) なしのうりあげはいくらでしょう。な
しをうって、どれだけのりえきがあったで
しょう。

(7) いちじく、びわについてのうりあげは、
それぞれいくらでしょう。

また、りえきは、それぞれいくらあったで
しょう。

(8) うりあげは、みんなでいくらあつたでしょう。また、りえきは、みんなでいくらあつたでしょう。

しげるくんは、けいさんをすっかりおえました。

よしこさんのしらべ

よしこさんは、さつきからおかねのせいりをしています。

よしこさんは、10円さつ、5円さつ、1円さつ、50銭さつ、10銭さつなどにわけました。

そのまいすうは、つぎのようでした。

10円さつ…21まい、50銭さつ…77まい

5円さつ…4まい 10銭さつ…24まい

1円さつ…16まい 5銭さつ…8まい

(9) 10円さつを、100円のたばにまとめています。いくたばできたでしょう。

1円さつを、10円のたばにまとめています。
いくたばできたでしょう。

50銭さつを、10円のたばにまとめています。
いくたばできたでしょう。

10円さつ、1円や50銭さつで作ったたばは、
みんなでいくつでしょう。また、それはおか
ねでいくらになるでしょう。

のこりのおかねは、いくらになるでしょう。

(10) うりあげは、みんなでいくらあつたで
しょう。

よしこさんは、おかねのがんじょうができ
ました。

(11) しげるくんのけいさんと、よしこさん
のかんじょうは、あつたでしょうか。

(12) よしこさんたちは、おつりにこまらない
ように、こまかいおかねを用意しておいた
そうです。いくら用意したのでしょう。これ
て、きっちりあつたそうです。

ふたりはうれしそうに、あとかたづけをは
じめました。



おけいこ



(1) つきのよせざんをしなさい。

¥	¥	¥	¥	¥
7.50	8.08	3.80	4.08	2.57
2.45	1.96	5.50	9.82	7.61

¥	¥	¥	¥	¥
12.35	3.76	92.72	41.05	
7.38	21.84	18.00	9.08	

¥	¥	¥	¥	¥
1.02	2.76	1.62	4.05	
4.57	1.40	3.50	12.44	
2.80	3.89	2.43	45.90	
1.43	1.24	1.74	20.70	

(2) つきのひきざんをしなさい。

¥	¥	¥	¥	¥
4.35	7.25	9.79	8.60	6.35
2.41	4.08	4.85	5.46	4.28

¥	¥	¥	¥	¥
7.45	6.24	8.60	7.05	6.24
1.35	3.65	3.64	4.74	3.45

¥	¥	¥	¥	¥
31.50	63.55	46.30	73.62	
1.30	2.47	8.25	2.78	

¥	¥	¥	¥	¥
22.45	50.56	64.73	93.52	
10.35	20.81	16.45	12.68	



この単元のまとめ



(1) うるねだんは、しいれねだんに、いくらかのりえきをみこんでつけたものである。

(2) かねだかをあらわすとき、円のくらいがどこにあるかをしめすのに、「・」をつかう。

この書きかたには、いろいろべんりなことがある。

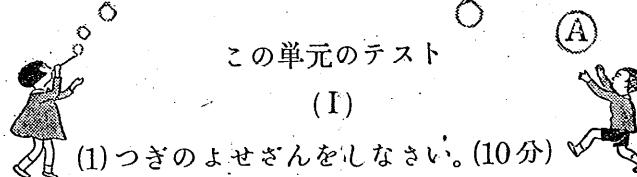
(a) 書くのに、てかずがはぶける。

(b) かんたんに書いてあるが、円のくらいがどこにあるかがすぐわかる。

(c) このあらわしがたをつかっても、いままでにならったけいさんと、同じようにできる。

(3) 品物をうる人は、おつりを出すとき、もらったおがねと、おつりとについてよくしらべる。

品物をかう人は、わたすおかねと、おつりとについてよくしらべる。



この単元のテスト

(I)

(1) つきのよせさんをしなさい。(10分)

$$\begin{array}{ccccc} \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} \\ 2.12 & 4.57 & 2.42 & 6.45 & 5.69 \\ -1.67 & -2.38 & -4.89 & -2.84 & -5.29 \\ \hline & & & & \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} \\ 1.236 & 34.45 & 29.56 & 43.85 & \\ 21.48 & 27.36 & 51.62 & 23.89 & \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} \\ 2.82 & 8.10 & 11.25 & 21.65 & \\ 1.34 & 4.25 & 2.74 & 3.26 & \\ 2.77 & 5.06 & 1.48 & 14.75 & \\ 2.08 & 3.47 & 4.90 & 9.43 & \end{array}$$

(2) つきのひきさんをしなさい。 (10分)

$$\begin{array}{ccccc} \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} \\ 4.56 & 9.82 & 7.65 & 8.78 & 4.57 \\ -2.32 & -3.09 & -3.58 & -4.95 & -2.98 \\ \hline & & & & \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} \\ 6.00 & 5.70 & 7.09 & 4.00 & 9.75 \\ -3.74 & -1.95 & -4.84 & -2.98 & -3.87 \\ \hline & & & & \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} \\ 15.45 & 21.53 & 32.58 & 56.96 & \\ -3.32 & -7.25 & -1.96 & -8.69 & \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} & \text{¥} \\ 25.00 & 30.45 & 43.00 & 73.41 & \\ -2.08 & -9.13 & -21.40 & -51.56 & \end{array}$$

(A)



(II)

よしこさんは、ぶんばうぐ屋さんで、右の
ひょうのようなかいものを
しました。

(1) かいものは、みんな
でいくらになるでしょう。

さいふのなかに、47円ありました。いくらの
こるでしょう。

(2) ぶんばうぐ屋さんでは、ノートは、1
さつ5円75銭でしいれたそうです。1さつに
つき、いくらのりえきがありますか。また,
4さつでは、いくらのりえきになりますか。

(3) えんぴつは、1ダース30円でしいれた
そうです。このえんぴつを、半ダースうると,
いくらのりえきがありますか。

(4) よしこさんは、けしゴムを1こかえし
て、そのかわりに、ノートを1さつかいまし
た。あと、いくらはらえればよいでしょう。

品 物	かす	ねだん	(円)
ノート	1	1さつ	6.20
えんぴつ	4	1本	2.75
けしゴム	2	1こ	3.10



この単元のテスト



(I)

(1) つぎのよせざんをしなさい。(10分)

¥ 1.01	¥ 3.47	¥ 6.78	¥ 4.75	¥ 6.58
1.56	2.28	2.52	5.34	6.61

¥ 11.25	¥ 23.46	¥ 2.63	¥ 34.74	
12.36	91.47	63.77	23.78	

¥ 3.71	¥ 4.20	¥ 21.35	¥ 31.06	
2.23	8.15	3.64	4.56	
1.89	7.14	1.37	6.13	
2.07	1.38	2.34	45.10	

(2) つぎのひきざんをしなさい。 (10分)

¥ 8.67	¥ 7.93	¥ 4.79	¥ 8.63	¥ 4.08
4.25	3.08	2.98	2.84	1.89

¥ 9.00	¥ 8.00	¥ 6.80	¥ 5.05	¥ 8.65
4.35	4.80	2.95	2.95	3.76

¥ 25.35	¥ 42.64	¥ 31.64	¥ 64.39	
4.25	7.36	2.35	4.78	

¥ 34.00	¥ 42.08	¥ 77.90	¥ 84.52	
2.03	2.75	48.84	62.67	



(II)



(1) おかあさんが、72円50銭のかいものをなさいました。10円さつしかないそうです。10円さつを、なんまい出せばよいでしょう。また、それで、おつりはいくらりますか。

(2) まさこさんは日曜日に、つぎのようなかいものをしました。

えほん 20円

半紙 7円50銭

すみ 8円20銭

ふで 15円70銭

みんなで、いくらはら

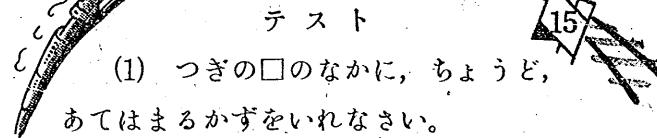
ったでしょう。

だいきんは、10円さつ

5まいと、5円さつ1ま

いとではらったそうです。おつりを、いくら
いただいたでしょう。

(3) 35円75銭のかいものをしたきよしくん
は、だいきんをはらおうとしましたが、5円
さつがありません。そこで、10円さつ4まい
と、こまかいのを75銭出しました。おつりを,
いくらいただくつもりでしょう。



テスト

(1) つきの□のなかに、ちょうど、
あてはまるかずをいれなさい。

$$\square \times 8 = 56 \quad 6 \times \square = 24 \quad \square \times 9 = 45$$

$$8 \times \square = 48 \quad \square \times 5 = 15 \quad 7 \times \square = 63$$

(2) つきのかけざんをしなさい。(5分)

$$\begin{array}{r} 218 \\ \underline{\quad 2} \\ 209 \end{array} \quad \begin{array}{r} 209 \\ \underline{\quad 4} \\ 383 \end{array} \quad \begin{array}{r} 383 \\ \underline{\quad 2} \\ 160 \end{array} \quad \begin{array}{r} 160 \\ \underline{\quad 5} \\ 712 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 314 \\ \underline{\quad 6} \\ 806 \end{array} \quad \begin{array}{r} 124 \\ \underline{\quad 7} \\ 591 \end{array} \quad \begin{array}{r} 370 \\ \underline{\quad 8} \\ \quad \quad \end{array}$$

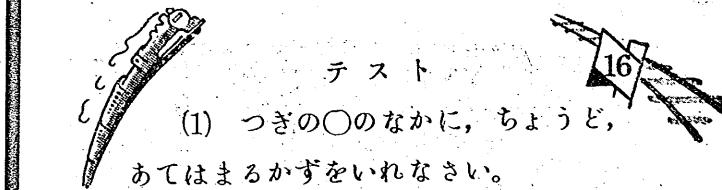
$$\begin{array}{r} 237 \\ \underline{\quad 3} \\ 546 \end{array} \quad \begin{array}{r} 432 \\ \underline{\quad 6} \\ 938 \end{array} \quad \begin{array}{r} 143 \\ \underline{\quad 8} \\ \quad \quad \end{array}$$

もっと、れんしゅうをしましょう。

$$\begin{array}{r} 327 \\ \underline{\quad 3} \\ 119 \end{array} \quad \begin{array}{r} 283 \\ \underline{\quad 2} \\ 190 \end{array} \quad \begin{array}{r} 401 \\ \underline{\quad 6} \\ \quad \quad \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 736 \\ \underline{\quad 2} \\ 807 \end{array} \quad \begin{array}{r} 286 \\ \underline{\quad 3} \\ 721 \end{array} \quad \begin{array}{r} 850 \\ \underline{\quad 4} \\ \quad \quad \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 283 \\ \underline{\quad 7} \\ 879 \end{array} \quad \begin{array}{r} 116 \\ \underline{\quad 8} \\ 278 \end{array} \quad \begin{array}{r} 918 \\ \underline{\quad 6} \\ \quad \quad \end{array}$$



テスト

(1) つきの○のなかに、ちょうど、
あてはまるかずをいれなさい。

$$\circ \times 6 = 42 \quad 9 \times \circ = 27 \quad \circ \times 4 = 32$$

$$6 \times \circ = 54 \quad \circ \times 8 = 72 \quad 8 \times \circ = 64$$

(2) つきのかけざんをしなさい。(5分)

$$\begin{array}{r} 125 \\ \underline{\quad 3} \\ 108 \end{array} \quad \begin{array}{r} 141 \\ \underline{\quad 7} \\ 410 \end{array} \quad \begin{array}{r} 643 \\ \underline{\quad 2} \\ \quad \quad \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 924 \\ \underline{\quad 4} \\ 907 \end{array} \quad \begin{array}{r} 157 \\ \underline{\quad 2} \\ 850 \end{array} \quad \begin{array}{r} 382 \\ \underline{\quad 3} \\ \quad \quad \end{array}$$

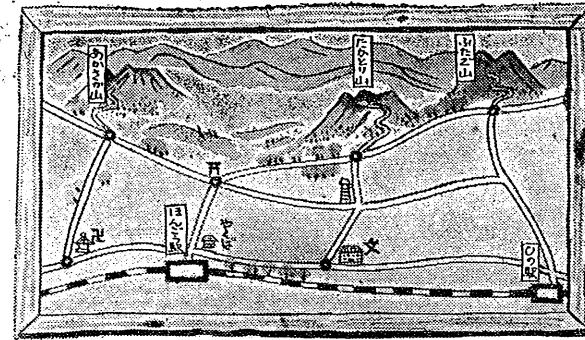
$$\begin{array}{r} 673 \\ \underline{\quad 4} \\ 847 \end{array} \quad \begin{array}{r} 180 \\ \underline{\quad 8} \\ 169 \end{array} \quad \begin{array}{r} 413 \\ \underline{\quad 8} \\ \quad \quad \end{array}$$

もっと、れんしゅうをしましょう。

$$\begin{array}{r} 246 \\ \underline{\quad 2} \\ 108 \end{array} \quad \begin{array}{r} 192 \\ \underline{\quad 4} \\ 150 \end{array} \quad \begin{array}{r} 804 \\ \underline{\quad 2} \\ \quad \quad \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 300 \\ \underline{\quad 6} \\ 716 \end{array} \quad \begin{array}{r} 305 \\ \underline{\quad 4} \\ 139 \end{array} \quad \begin{array}{r} 941 \\ \underline{\quad 8} \\ \quad \quad \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 113 \\ \underline{\quad 9} \\ 150 \end{array} \quad \begin{array}{r} 635 \\ \underline{\quad 7} \\ 426 \end{array} \quad \begin{array}{r} 338 \\ \underline{\quad 3} \\ \quad \quad \end{array}$$



単元5. 村のあんないず

みのるくんの村には、近ごろ、ハイキングにくる人が多くなりました。

ほんごう駅で汽車からおり、あかさか山、たかとり山、ふたご山などを歩いて、帰るようです。

ほんごう駅のまえには、上のようなあんないずがあります。それでも、みのるくんたちが遊んでいると、道のりをきかれことがあります。それは、あんないすに、道のりが書いてないからです。

— 104 —

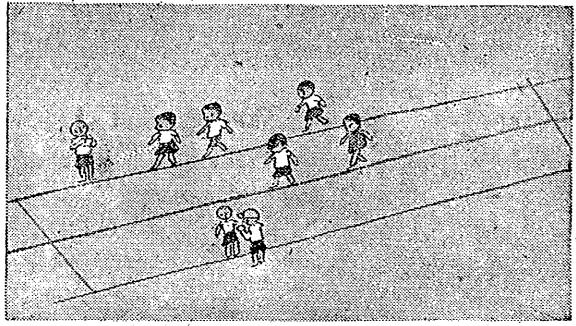
これについて、学級の自治会で話しあいました。そのときにでたいけんは、つぎのようです。

- (a) 道のりをはかつて書きこむ。
 - (b) 道のわかれているところや、道のまちがえやすいところには、道しるべを立てる。
- みのるくんたちは、しごとのけいかくをたてています。

私たちも、町や村のあんないすを作りましょう。



— 105 —



じゅんび

みのるくんたちは、道のりを、どんなしかたではかったらよいかについて、話しあっています。

(1) どんな、はかりかたがあるでしょう。また、そのはかりかたをくらべなさい。

(2) みのるくんたちは、道のりを、歩いたほかずではかることにしました。

みのるくんたちは、1ぼ歩くと、どれだけすすむかを、しらべるくふうをしています。

私たちも、考えてみましょう。

(3) みのるくんの組では、つきの三つのいきがでました。

(a) ふつうに歩いて、まえ足のつまさきから、うしろ足のつまさきまではかる。

(b) ふつうに歩いて、100mを、なんほど歩けるかをしらべる。

(c) ふつうに100ぼ歩いて、すすんだ道のりをはかり、1ぼのほほばをきめる。それが、いちばんよいと思ひますか。また、それは、どうゆうわけですか。

みのるくんたちは、(c)のしかたによって、道のりをはかることにしました。

みのるくんたちは、運動場にひいたコースの上を、100ぼ歩いては、はかっています。

私たちも、100ぼ歩くと、どれだけすすむかをしらべましょう。

1 かい	60.40
2 かい	60.50
3 かい	60.50
4 かい	60.50
5 かい	60.50

ほはば



右のひょうは、みのるくんが、100 ぼ歩いては、すすんだ道のりをはかって、きろとしたものです。

(1) ひょうにある 60.40^m は、いくらの長さを書いたつもりでしょう。その長さを、ふつうのいいかたでいってみなさい。

(2) 上のひょうのような、あらわしかたをしてよいでしょうか。

60.40^m の 4 は、どれだけの長さをあらわしているでしょう。

4 が書いてあるくらいの 1 は、どれだけの長さをあらわすことになるでしょう。 1^m とくらべてみなさい。

60.40^m と書いたとき、てんの右と左のくらいでは、どんなちがいがありますか。

1 かい	60.40^m
2 かい	60.50^m
3 かい	60.50^m
4 かい	60.60^m
5 かい	60.50^m

(3) 60.40^m と書いておくと、けいさんをするのにべんりです。どんなところがべんりでしょう。

(4) みのるくんは、100 ぼを、5 かいも歩いてはかりました。どうして、なんかいもはかったのでしょうか。

(5) みのるくんは、100 ぼ歩くと、どれくらいすすむといえばよいでしょう。

(6) みのるくんは、1 ぼ歩くと、どれくらいすすむといえばよいでしょう。これをけいさんするのに、つきのいけんがでした。

(a) 100 ぼ歩いてすすむ道のりを、センチメートルをたんににして書く。

(b) 60.50^m は、 60.50^cm の 100 ぼいであることをつかう。

これらのいけんについて、しらべましょう。私たちも、100 ぼ歩いて、自分のほはばをきめましょう。

(7) みのるくんたちは、 $60\frac{50}{cm}$ でもよいが、
 60.5 とすればなおよいといっています。

どんなことを、考えているのでしょうか。

(8) $100\frac{m}{m}$ ほ歩いた道のりを、 60.50 としないで、 60.5 としてはいけないでしょうか。

60.5 で、点の右のくらいは、「 $10\frac{cm}{m}$ 」をあらわしている。だから、 60.5 と書いても、それは、 $60\frac{m}{m} 50\frac{cm}{m}$ であることがわかる。

$1\frac{cm}{m}$ の $\frac{1}{10}$ を、 $1\frac{mm}{m}$ ミリメートルといつて、それを、「 $1mm$ 」とも書く。

60.5 で、点の右のくらいは、「 mm 」をあらわしている。だから、 60.5 と書いておけば、それは、 $60\frac{cm}{m} 5\frac{mm}{m}$ であることがわかる。

ふつう、 60.5 、 60.5 を、 $60.5\frac{m}{m}$ 、 $60.5\frac{cm}{m}$ と書く。

私たちのしらべを、上のような書きかたでまとめましょう。

みのるくんの組で、ははばを、ミリメートルまでだすのは、おかしいといいういけんがでました。みのるくんたちは、これについて、けんきゅうをしています。

(9) みのるくんの1ぼのほはばを、 $61\frac{cm}{m}$ としてよいといっています。このようにきめると、100ぼで、なんメートルすすむことになるでしょう。

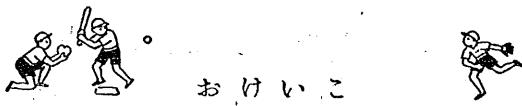
1000ぼ歩くと、なんメートルすすむことになるでしょう。

みのるくんたちは、つぎのようにきめました。

(a) 1ぼのほはばを、 $60.5\frac{cm}{m}$ とする。

(b) けいさんをしてから、はしたをなくするようにくふうをする。





おけいこ

(1) つぎの長さは、メートルをたんににして書きなさい。

40 cm, 5 m 80 cm, 21 m 50 cm

56 cm, 7 m 68 cm, 30 m 79 cm

9 cm, 3 m 4 cm, 10 m 6 cm

(2) つぎの長さは、センチメートルをたんににして書きなさい。

5 mm, 2 cm 7 mm, 41 cm 9 mm

3 mm, 8 cm 1 mm, 60 cm 4 mm

(3) つぎの長さは、なんメートルなんセンチですか。

7.6 m, 4.9 m, 23.2 m, 8.75 m, 60.24 m

3.03 m, 12.09 m, .04 m, .58 m, .6 m

(4) つぎの、100 ぼ歩いた長さをもとにして、10ぼ、1ぼの長さをけいさんしなさい。

60 m, 50 m, 60.1 m, 57.5 m

55 m, 57 m, 63.4 m, 68.2 m

道のり

みのるくんたちは、いくつかのはんにわかつて、道のりをはかることにしました。

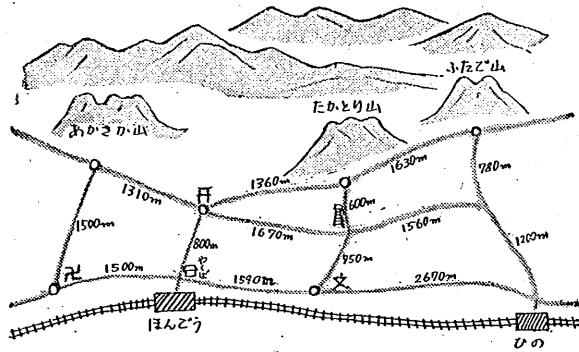
みのるくんのはんは、ほんごう駅からおみやまでと、おみやから、あかさか山のふもとまでをはかるのです。

みのるくんは、100 ぼすすむごとにゆびをおり、10本おったら、ノートに 605 m と書くことにしています。

ほんごう駅からおみやまでは、1315 ぼありました。

(1) ノートに、605 m がなんかい書いてあるでしょう。また、ゆびをなん本おつているでしょう。のこりのはしたのほかずは、どれだけあったでしょう。

(2) ほんごう駅からおみやまでの道のりは、どれだけあったでしょう。けいさんをしてみましょう。



(3) つぎは、みのるくんのけいさんです。
このけいさんのしかたを考えましょう。

$$\begin{array}{rcl}
 1000\text{ぼ} & \cdots \cdots & 605\text{m} & 605 \\
 300\text{ぼ} & \cdots \cdots & 61\text{m} \times 3 = 183\text{m} & + 183 \\
 15\text{ぼ} をみて & \cdots \cdots & 61\text{cm} \times 20 = 1220\text{cm} & + 12 \\
 20\text{ぼ} とみて & & 12\text{m} & 800(\text{m})
 \end{array}$$

(4) おみやから、あかさか山のふもとまでは、2170ぼありました。

みのるくんは、これについて道のりをけいさんしています。どんなけいさんをしたでしょう。この道のりは、いくらとすればよいでしょう。

道のりがわかったので、あんないすに書き入れました。まえのページの絵は、それをしめしたものです。

道のりなどをあらわすには、キロメートルというたんいをつかう。キロメートルを「km」と書くことがある。

$$1\text{ km} = 1000\text{ m}$$

(5) 1310mを、キロメートルをたんいにして書いてみましょう。

(6) 800mを、キロメートルをたんいにして書いてみましょう。

(7) あんないすにある、ほかの道のりも、キロメートルをたんいにして書きなさい。

みのるくんたちは、メートルをたんいにして書きいた道のりを、キロメートルたんいに書きなおしました。

小 数

1.31 km や .8 km と書くときに、1.31 や .8 などのかずが考えられます。このようなかずのくらいどりをしらべましょう。

(1) 131 では、1 が二つと 3 が一つあります。この 1 は、どれも同じ大きさをあらわしているでしょうか。また、3 はどれだけの大きさをあらわしているでしょうか。

(2) 1.31 km についても、131 と同じことがいえるでしょうか。

(3) .8 km で、8 のあるくらいの大きさは、どれだけでしょう。

(4) 1.31 や、.8 のくらいどりについてしらべましょう。

131 や、.8 のようなかずを、小数という。今までにならった 8 や 131 のようなかずを、整数という。

1.31 を「一てん三一」、.8 を「てん八」とよむ。

(5) 127.68 で、一のくらいの数字はなんですか。十のくらいの数字はなんですか。百のくらいの数字はなんですか。

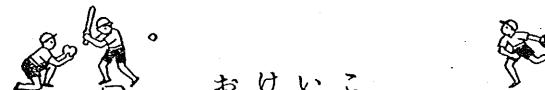
6 の書いてあるけたを、なんといったらよいでしょう。

8 の書いてあるけたを、なんといったらよいでしょう。

(6) 12768 で、くらいどりが右にすすむにしたがって、けたの大きさはどうなりますか。

127.68 についても、同じようなことを考えましょう。

整数・小数は、くらいどりのじかたが同じである。



おけいこ

(1) つぎの長さは、メートルをたんいにして書きなさい。

2m 30cm, 37m 50cm, 29m 70cm

8m 6cm, 15m 7cm, 43m 9cm

5m 36cm, 46m 53cm, 78m 38cm

(2) つぎの長さは、なんメートルなんセンチですか。

2.2m, 5.8m, 29.03m, 54.09m

7.05m, 38.99m, 9.24m, 10.18m

(3) つぎの長さは、キロメートルをたんいにして書きなさい。

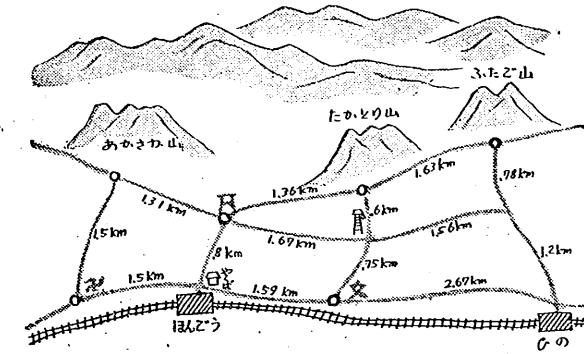
1230m, 4040m, 7120m, 9050m

740m, 90m, 560m, 70m

(4) つぎの長さは、なんキロメートルと、なんメートルですか。また、なんメートルですか。

3.2km, 14.7km, 9.48km

4.07km, 28.04km, .87km, .09km



道しるべ

どこに道しるべを立てるかについて、相談をしています。

(1) どこに立てたらよいと思いますか。

(2) おみやのまえに、どこまでの道のりを書いたらよいでしょう。

みのるくんのはんでは、道しるべに、つきの道のりを書くことにきめました。

(a) あかさか山にいたる。

(b) たかとり山をへて、ふたご山にいたる。

(c) 火の見やぐらをへて、ひの駅にいたる。

- (c) 役場をへて、ほんごう駅にいたる。
 (3) あかさか山の、ふもとまでの道のりはいくらですか。キロメートルをたんいにして書きなさい。
 (4) たかとり山をへて、ふたご山までの道のりはいくらですか。これを、どんなにけいさんしたらよいでしょう。

小数のよせざんでは、小数点をそろえて書き、整数のよせざんと同じように、いちばん右のくらいうから、けいさんをする。

つぎのよせざんをしなさい。

.53	.07	.45	.68	7.3
<u>.12</u>	<u>.58</u>	<u>.6</u>	<u>.92</u>	<u>6.8</u>
3.68	2.9	5.31	.08	7.28
<u>.44</u>	<u>8.02</u>	<u>3.8</u>	<u>5.97</u>	<u>.95</u>
4.32	3.86	5.78	5.91	7.78
<u>4.89</u>	<u>8.05</u>	<u>3.22</u>	<u>6.34</u>	<u>5.22</u>

(5) 火の見やぐらをへて、ひの駅までの道のりは、いくらでしょう。また、役場をへて、ほんごう駅までの道のりはいくらでしょう。

やすこさんはほんは、ふたご山のふもとに、道しるべを立てることにしました。

(6) その道しるべに、つぎの三つの道のりを書きいれることにきました。

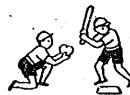
(a) たかとり山、おみやをへて、ほんごう駅にいたる。

(b) たかとり山、おみやをへて、あかさか山にいたる。

(c) ひの駅にいたる。

やすこさんたちは、けいさんをしています。私たちも、けいさんをしましょう。

(7) まだこのほか、どこに道しるべを立てたらよいでしょう。道しるべを立てる場所と、書きいれることができたら、その道のりをけいさんしましょう。



おけいこ



つきのよせさんをしなさい。

5.8	6.9	.43	.64	.97
9.4	8.6	.78	.59	.69
3.74	1.4	7.32	4.28	.85
.28	8.85	3.9	.98	7.59
5.17	9.85	3.68	2.82	4.53
7.68	6.73	4.74	9.67	3.75
6.27	5.74	4.59	5.92	2.91
6.18	1.58	1.67	1.84	2.28
5.03	3.01	2.36	7.36	1.24
.56	1.72	4.07	9.15	2.35
4.34	.86	8.28	5.13	3.69

もつと、れんしゅうをしましょう。

6.4	2.8	5.5	.57	.35
1.2	6.4	2.6	.48	.67
4.35	.97	5.43	2.9	7.25
.26	6.21	8.3	7.32	2.9
1.23	2.04	5.08	8.12	1.56
9.48	6.67	2.94	3.96	6.54
2.45	.35	4.82	6.54	5.74
2.5	7.23	6.06	1.03	2.58
3.67	6.09	9.31	3.23	1.25

道のりくらべ

道しるべを立てるとき、どこを通っていけば、近道であるかを話しあいました。そのうちから、問題になったものを、ひろってみましょう。

ほんごう駅から、あかさか山へいくのに、おみやのまえを通っていくのと、かんのんさまのまえを通っていくのとでは、どちらが近道か。

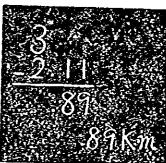
まず、二つの道のりをしらべましょう。

(1) どちらが近いでしょう。どんな考え方で、けいさんをしたらよいでしょう。

3と2.11とでは、どちらが大きいでしょう。

(2) 上の二つのうち、どちらがどれだけ近いでしょう。

右は、みのるくんのけいさんです。どんな考え方でしたのでしょうか。



小数のひきざんをするには、よせさんと同じように、小数点をそろえて書き、いちばん右のくらいからけいさんをする。

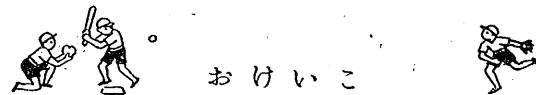
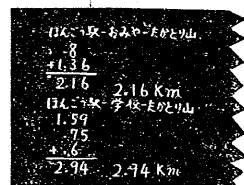
もし、上に数字がなかったら、そこに、0があるものと考えてけいさんをする。

もう一つの問題がありました。

ほんごう駅から、たかとり山へいくのに、学校のまえを通っていくのと、おみやのまえを通っていくのとでは、どちらが近いか。

(3) どんなしかたで、けいさんをしたらよいでしょう。

右は、みのるくんのけいさんのいちぶです。このあと、どんなけいさんをしたでしょう。これで、どちらがどれだけ近いといえるでしょう。



おけいこ

(1) つきの、かつこのなかの長さをくらべて、そのちがいをもとめなさい。

(2.8 km, 2.7 km) (23.1 km, 23.4 km)

(3.9 km, 4.1 km) (45.2 km, 44.3 km)

(9.7 m, 9.9 m) (31.8 m, 31.2 m)

(25.5 m, 26.4 m) (7.8 m, 6.9 m)

(2) つきの、かつこのなかにあるかずの大きさをくらべなさい。

(4.5, 3.8) (2.71, 2.8) (9.2, 4.86)

(26.5, 24.8, 13.9) (7.82, 7.85, 7.9)

(3) つきのひきざんをしなさい。

.75	.83	9.62	9.07	5.6
<u>.58</u>	<u>.42</u>	<u>.35</u>	<u>8.6</u>	<u>5.28</u>
3.65	4.05	8.17	6.85	7.54
<u>1.94</u>	<u>2.86</u>	<u>6.77</u>	<u>5.94</u>	<u>6.63</u>
2	4	6.05	5.28	5.75
<u>.74</u>	<u>1.65</u>	<u>4.35</u>	<u>2.76</u>	<u>4.67</u>
8.72	4.72	6.12	5.17	7.68
<u>7.97</u>	<u>2.89</u>	<u>3.15</u>	<u>1.28</u>	<u>2.79</u>

テスト

つぎのけいさんをしなさい。(10分)

$$\begin{array}{ccccc} 7.35 & .54 & 7.76 & 4.8 & 4.43 \\ + .46 & +2.38 & + .85 & +3.92 & +8.7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 25.4 & 26.6 & 28.3 & 24.7 & 46.5 \\ + 9.3 & +8.32 & + 1.9 & +1.73 & +8.15 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 5.63 & 9.1 & 6.71 & 3.94 & 8.34 \\ - .14 & -3.23 & -4.8 & -2.95 & -6.36 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 43.2 & 70 & 9.63 & 8 & 7 \\ -20.6 & -45.8 & -5.77 & -3.09 & -1.04 \\ \hline \end{array}$$

もっと、れんしゅうをしましょう。

$$\begin{array}{ccccc} 5.45 & 3.54 & 4.3 & .88 & 6.49 \\ + .26 & + .92 & +6.87 & +2.53 & + .63 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 88 & 3.76 & .94 & 70.4 & 3.61 \\ +32.5 & +6.53 & +4.85 & +4.87 & +5.39 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 6.8 & 5.03 & 3.06 & 9.21 & 7.34 \\ -4.74 & - .42 & -1.53 & -6.39 & -1.69 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 80.2 & 91 & 7.32 & 6 & 8 \\ -32.5 & -28.6 & -5.54 & -3.62 & -4.76 \\ \hline \end{array}$$

テスト

つぎのけいさんをしなさい。(10分)

$$\begin{array}{ccccc} 3.2 & .54 & .85 & 6.35 & 9.7 \\ + .2 & +2.6 & +4.74 & +1.9 & +6.81 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 14.3 & 27.4 & 27.3 & 3.18 & 3.06 \\ + 2.8 & +14.2 & + 2.7 & +8.04 & +3.95 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 7.5 & 6.8 & 2.5 & 3.95 & 8 \\ -2.3 & -4.8 & -4.2 & -2.68 & -7.63 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 21.5 & 54 & 57.6 & 2.67 & 4.31 \\ - 2.5 & -24.4 & -4.97 & -2.59 & -1.68 \\ \hline \end{array}$$

もっと、れんしゅうをしましょう。

$$\begin{array}{ccccc} 5.6 & 3.6 & 2.6 & .59 & 6.61 \\ + .3 & +4.4 & + .25 & +7.74 & + .67 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 24.6 & 47.5 & 72.8 & 49.8 & 68.7 \\ + 7.8 & +23.3 & +36.3 & +20.5 & +23.3 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 7.8 & 5.8 & 6.7 & 7 & 2.03 \\ -3.4 & -3.9 & -5.89 & -3.65 & -1.84 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{ccccc} 3.2 & 56 & 50.6 & 6.08 & 5.33 \\ -2.64 & -27.4 & -20.7 & -4.99 & -2.34 \\ \hline \end{array}$$

テスト (15分)

19

- (1) つぎの、 かつこのなかにあるかずの大きさをくらべなさい。
- (2.1, .9) (1.26, 8.6) (45, 40.7)
 (.3, .26) (4, 3.92) (.28, .281)
 (11.05, 10.51) (27.81, 37.01)
 (.8, 1.02, 10.4) (4.2, 4.02, 40.2)
 (4, .04, .4) (31.6, 31.52, 3.26)
 (29.01, 29, 32.01) (7.51, 7.05, 51.7)
- (2) つぎのかつこのなかにあるかずで、どちらがどれだけ大きいでしょう。
- (.2, 2.1) (6, 5.2) (12.3, 7.8)
 (6.92, 5.87) (4.73, 7.25) (.27, 8.53)
 (6.71, 5.83) (44, 27) (1.08, .35)
 (.9, .65) (.98, 1.91) (.14, .08)
 (5, 3.07) (4.82, 7.7) (5.4, 3.56)
 (2.35, 6.4) (25.32, 66.3) (5.04, 8.4)
 (353, 137.2) (98.56, 99.3) (35.33, 24.68)

— 128 —



この单元のまとめ



(1) 2.3, .6, 2.06 などのようなかずを小数といい、その点を小数点という。2.3 を「二てん三」、.6 を「てん六」、2.06 を「二てんれい六」とよむ。

(2) 小数で、小数点のすぐ右のけたを、 $\frac{1}{10}$ のくらいといい、その右のけたを、 $\frac{1}{100}$ のくらいといい。

(3)

$$\begin{array}{r} 5.27 \\ +2.96 \\ \hline 3 \end{array} \quad \begin{array}{r} 5.27 \\ +2.96 \\ \hline 23 \end{array} \quad \begin{array}{r} 5.27 \\ +2.96 \\ \hline 823 \end{array} \quad \begin{array}{r} 5.27 \\ +2.96 \\ \hline 823 \end{array}$$

7たす6は13.
くりあがり1.

1たす2は3.
3たす9は12.

1たす5は6.
6たす2は8.

点をうつ。

$$\begin{array}{r} 3 \\ -2.11 \\ \hline 9 \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.00 \\ -2.11 \\ \hline 89 \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.00 \\ -2.11 \\ \hline 89 \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.00 \\ -2.11 \\ \hline 89 \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.00 \\ -2.11 \\ \hline .89 \end{array}$$

10ひく1は9.
9ひく1は8.

20ひく2は0.

点をうつ。

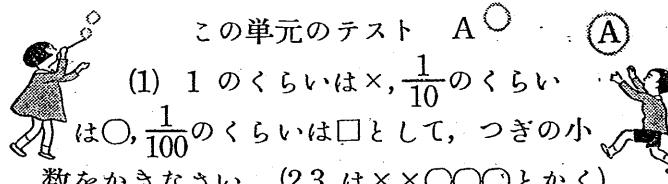
(4) ふつうの歩きかたで、まっすぐに 100 ば歩き、そのきよりをはかって、ほばをきめる。

— 129 —

(5) 大きい長さは、キロメートルをたんににして書く。 $1\text{km} = 1000\text{m}$

長さのたんには、キロメートル、メートル、センチメートルのほかに、ミリメートルがある。 $1\text{mm} = \frac{1}{10}\text{cm}$

(6) 整数や小数の大小をくらべるには、数字を、左の方からじゅんにくらべればよい。



(1) 1のくらいは×, $\frac{1}{10}$ のくらいは○, $\frac{1}{100}$ のくらいは□として、つぎの小数をかきなさい。(2.3 は××○○○とかく)

5.5, 4.32, .8, 5.07, .06,

(2) つぎの、かつこのなかの小数をくらべて、大きい方によるをつけなさい。

(5.2, 5.02) (87, 8.7) (21.92, 22.21)

(3) つぎのけいさんをしなさい。

$$\begin{array}{r} 32.4 \\ +48.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 45.36 \\ +6.18 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 53. \\ -12.05 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 64.18 \\ -48.09 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 57.26 \\ -7.82 \\ \hline \end{array}$$

この単元のテスト

(1) 1のくらいは×, $\frac{1}{10}$ のくらいは○, $\frac{1}{100}$ のくらいは□として、つぎの小数をかきなさい。

3.4, .6, 7.21, 2.05, .08

4.53, 4.9, .9, .02, 5.03

(2) つぎの、かつこのなかにある小数をくらべて、大きい方によるをつけなさい。

(6, .52) (2.63, 23.6) (41.08, 42.8)

(52.6, 43.7) (31, 28.2) (7.35, 6.97)

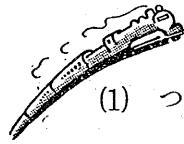
(3) つぎのけいさんをしなさい。 (10分)

$$\begin{array}{r} 7.4 \\ +41.6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 49.6 \\ +47.2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 21.68 \\ +7.29 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 36.49 \\ +32.94 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4.23 \\ +2.91 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2.46 \\ +6.76 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5.54 \\ +22.92 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 72.08 \\ +26.97 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 45 \\ -24.6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 67.6 \\ -29.3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 32.28 \\ -1.19 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 71.04 \\ -53.82 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.74 \\ -1.84 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5.24 \\ -3.65 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 63.1 \\ -2.96 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 83.56 \\ -74.47 \\ \hline \end{array}$$



テスト (5分)



(1) つぎのかけざんをしなさい。

$$\begin{array}{r} 24 \\ \underline{-9} \\ 15 \end{array} \quad \begin{array}{r} 77 \\ \underline{-8} \\ 69 \end{array} \quad \begin{array}{r} 56 \\ \underline{-7} \\ 49 \end{array} \quad \begin{array}{r} 84 \\ \underline{-6} \\ 78 \end{array} \quad \begin{array}{r} 64 \\ \underline{-5} \\ 59 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 315 \\ \underline{-3} \\ 282 \end{array} \quad \begin{array}{r} 207 \\ \underline{-4} \\ 203 \end{array} \quad \begin{array}{r} 151 \\ \underline{-5} \\ 146 \end{array} \quad \begin{array}{r} 923 \\ \underline{-3} \\ 920 \end{array} \quad \begin{array}{r} 720 \\ \underline{-4} \\ 716 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 512 \\ \underline{-7} \\ 445 \end{array} \quad \begin{array}{r} 375 \\ \underline{-2} \\ 373 \end{array} \quad \begin{array}{r} 171 \\ \underline{-6} \\ 165 \end{array} \quad \begin{array}{r} 593 \\ \underline{-2} \\ 591 \end{array} \quad \begin{array}{r} 970 \\ \underline{-9} \\ 961 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 852 \\ \underline{-8} \\ 770 \end{array} \quad \begin{array}{r} 546 \\ \underline{-5} \\ 541 \end{array} \quad \begin{array}{r} 479 \\ \underline{-9} \\ 470 \end{array} \quad \begin{array}{r} 112 \\ \underline{-9} \\ 113 \end{array} \quad \begin{array}{r} 369 \\ \underline{-3} \\ 366 \end{array}$$

(2) つぎの□の中に、ちょうど、あてはまるかずをいれなさい。

$$\square \times 7 = 28 \quad \square \times 9 = 36 \quad \square \times 8 = 56$$

$$\square \times 6 = 54 \quad \square \times 4 = 24 \quad \square \times 5 = 45$$

$$\square \times 9 = 72 \quad \square \times 3 = 27 \quad \square \times 2 = 12$$

$$2 \times \square = 16 \quad 4 \times \square = 32 \quad 3 \times \square = 18$$

$$7 \times \square = 63 \quad 5 \times \square = 35 \quad 6 \times \square = 42$$

$$8 \times \square = 64 \quad 7 \times \square = 21 \quad 9 \times \square = 81$$



しあげテスト

(1) 1は×, 10は○, 100は□として,

243をかきなさい。

(2) 254, 245, 250を, 大きさのじゅんにならべかえなさい。

$$(3) \begin{array}{r} 366 \\ +247 \\ \hline 613 \end{array} \quad (5) 7 \times \square = 28 \quad \square \times 9 = 72$$

$$\begin{array}{r} 428 \\ -349 \\ \hline 79 \end{array} \quad (6) \text{なん時なん分ですか。}$$



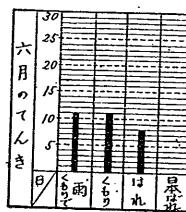
$$(4) 209 \times 6$$

(7) ふつか けっせきしたものは, なん人ですか。

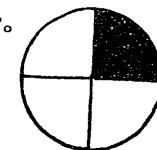
私の組の四月・五月にけっせきしたにんす							
けっせき 日 す う	1'	2	3	4	5	6	7
にんす	7	6	3	1	2	1	1

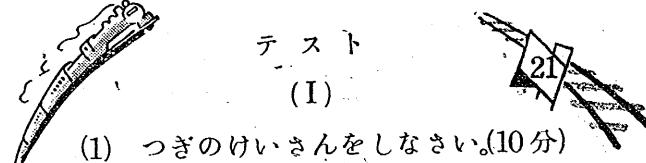
(8) くもりで雨の日

(9) 黒いところは,



は, な ぜんたいのどれだけ
ん日あ ですか。
ったで
しょう。





テスト
(I)

(1) つきのけいさんをしなさい。(10分)

$$\begin{array}{r} 22.4 \\ +23.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4.06 \\ +5.35 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 267.8 \\ +536.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 40.8 \\ +59.72 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 47.8 \\ 24.4 \\ +20.9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 9.03 \\ 3.5 \\ +7.28 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 75.12 \\ 16.04 \\ +7.08 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 123.4 \\ 16.8 \\ +329.7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 32.5 \\ -17.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 7.38 \\ -4.93 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 50 \\ -29.1 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 84.7 \\ -64.8 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 606.2 \\ -82.6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 93.95 \\ -20.97 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 80 \\ -72.83 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 784.2 \\ -449.5 \\ \hline \end{array}$$

(2) つきのかけさんをしなさい。 (5分)

$$\begin{array}{r} 236 \\ 2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 104 \\ 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 160 \\ 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \\ 152 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2 \\ 207 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 169 \\ 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 147 \\ 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 166 \\ 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6 \\ 158 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \\ 187 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 237 \\ 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 129 \\ 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 690 \\ 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4 \\ 872 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 9 \\ 460 \\ \hline \end{array}$$

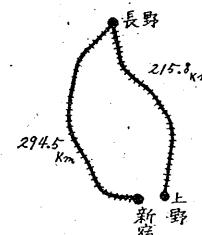
$$\begin{array}{r} 265 \\ 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 496 \\ 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 747 \\ 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5 \\ 574 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 7 \\ 879 \\ \hline \end{array}$$

(II)

しげるくんは、夏休みに、おとうさんと妹と3人で、おとうさんのいなかにいくことにしました。右の図は、けいき7月28日9:56上野駅発
18:17長野駅着
かくをたてるときに、しげるくんが書いたものです。

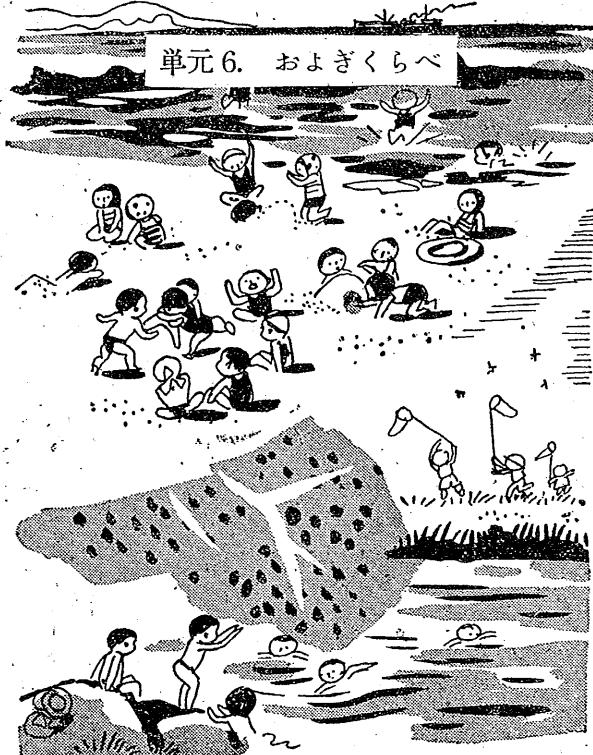
(1) いきには、どれくらいの時間がかかりますか。
帰りには、どれくらいの時間がかかりますか。いきと
帰りとでは、時間でどれくらいちがいますか。
きょうについても、いきと帰りのちがいをけいさんしましょう。また、ぜんぶで、なんキロメートル乗ることになりますか。

(2) いきの汽車さんは、おとうさんが180円で、しげるくんたちは90円ずつです。帰りは、おとうさんが240円で、しげるくんたちは120円ずつです。みんなでいくらりますか。



IV ひょうと グラフ

単元6. およぎくらべ



楽しかった夏休みが終りました。
夏休みに、どんなことをしましたか。

— 136 —



川へおよぎにいきましたか。海へおよぎに
いきましたか。山のぼりをしましたか。

— 137 —

あきこさんたちは、どれくらいおよげるようになつたか、また、だれがいちらんおよげるかなどについて、話しあいました。

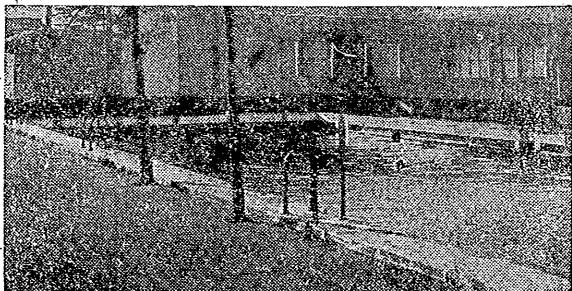
学校の25mプールで、およぎくらべをすることになって、しごとの、やくわりをきめました。

出発がかりは、出発のあいさをします。

しんばんがかりは、およだきよりをはかつて、みんなに知らせます。

きろくがかりは、しんばんがかりのはっぴょうをきろくします。

私たちも、およぎくらべをしましょう。



— 138 —

およぎくらべ

いよいよ、女の生徒から、およぎがはじまります。しゅっせきばのじゅんに、およぐのだそうです。

1ばんがおよぎだしました。

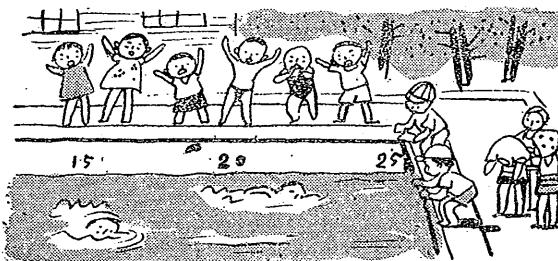
(1) 1ばんは25mいって、かえりに、まんなかのところでやめました。

しんばんがかりは、およげたきよりをしらべて、きろくがかりに知らせています。

なんメートルぐらいおよげたでしょう。

(2) 2ばんは、25mよりおよそ5mでまえのところでやめました。

なんメートルぐらいおよげたでしょう。



— 139 —



(3) 4ばんは、1おうふくと、プールのなかほどまでおよぎました。みんなは、手をたたいてほめました。

なんメートルぐらいおよげたでしょう。

つきからつぎと、じゅんじゅんにおよいります。

右のひょうは、きろくがかりがまとめたものです。

(4) いちばんおよげたのはなんばんでしょう。いちばんおよげなかつたのはなんばんでしょう。

ひょうを書くときには、つぎのことにつちゅういをする。

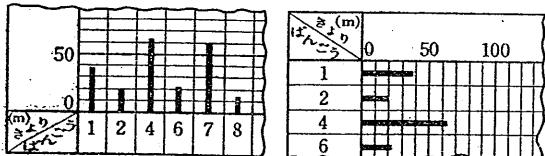
- (a) わかりやすく、ひょうだいをつける。
- (b) せんはほそく、きちんとひく。

およぎくらべ(女)			
ばん ごう	きろく (m)	ばん ごう	きろく (m)
1	38	14	20
2	20	16	9
4	63	17	22
6	22	18	15
7	60	19	25
8	14	20	7
10	23	21	5
11	7	22	25
12	100	23	30
13	3	24	45

あきこさんたちは、女の生徒で、だれがいちばんよくおよげたかが、すぐわかるようにしようと、話しあっています。

(5) どんなあらわしかたがあるでしょう。私たちも、考えてみましょう。

(6) あきこさんたちは、下の二つのグラフをくらべています。



およぎくらべのきろくとしては、どちらのグラフがよいでしょう。

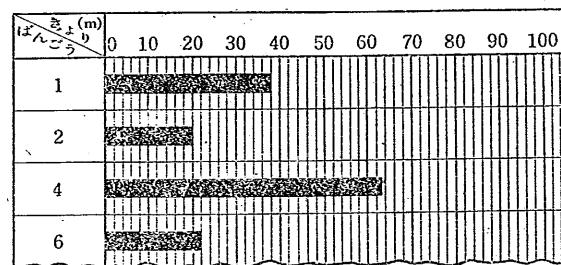
グラフをかくときには、つぎのようなことにちゅういをする。

- (a) わかりやすく、ひょうだいをつける。
- (b) せんは、たてあるいはよこに、きちんとひく。

- (c) ぼうのあいだを、同じにする。
 (d) ぼうに色をぬって、わかりやすく、また、目につきやすいようにする。

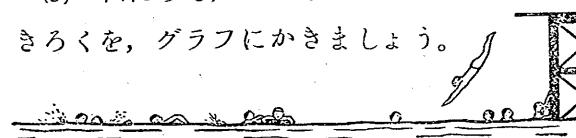
(7) 下のグラフは、あきこさんたちがかいしたものです。

およぎくらべ(女)



(8) まえのひょうにあるきろくを、グラフにかきましょう。

(9) 私たちも、およぎくらべをして、そのきろくを、グラフにかきましょう。



およぎのせいせき

あきこさんの組で、およぎのせいせきをまとめています。



(1) 四年生のきじゅんを、右 およぎのきじゅん のひょうのようにきめました。

一きゅうは、どれだけおよげればよいでしょう。二きゅう、三きゅう、四きゅうは、それぞれ、どれだけおよげればよいでしょう。

まえのひょうのきろくをみて、そのきゅうをきめましょう。

(2) 右のひょうは、あきこさんの組の、女のせいせきをまとめたものです。これを、グラフにかいてみましょう。

きゅう	きより(m)
一	50~
二	20~
三	5~
四	1~

きゅう	にんず
一	4
二	9
三	6
四	1

(3) 私たちも、およぎくらべをして、あきこさんの組のせいせきとぐらべましょう。





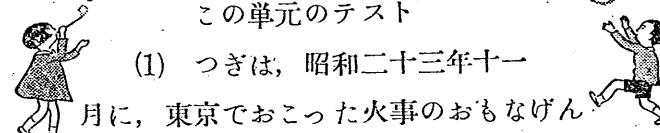
この単元のまとめ



- (1) ひょうの作りかたを知る。
- (2) ぼうグラフのしゅるいを知る。
- (3) ぼうグラフをかく。

(A)

この単元のテスト



- (1) つぎは、昭和二十三年十一月に、東京でおこった火事のおもなげんいんと、そのかずのしらべです。これを、わかりやすいひょうにまとめなさい。

電熱器 15, かまど 10, こんろ 6

取り灰 8, のこり火 7, たきび 5

タバコのすいがら 10, えんとつ 7, ガソリン 7

- (2) 上のしらべを、ぼうグラフにかきなさい。これで、つぎのことしきらべましょう。

(a) いちばん多いのは、どんなことがもとになっておこった火事ですか。

(b) どんな点に気をつければ、火事がすぐなくなるでしょう。

この単元のテスト



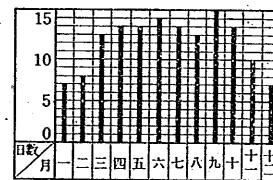
- (1) つぎは、ある学校の、子どものかずです。これを、ひょうにしなさい。

一年 43人 二年 46人 三年 44人

四年 47人 五年 44人 六年 46人

降水日数 (東京)

東京の、かく月の降水
日数をあらわしたもの
です。

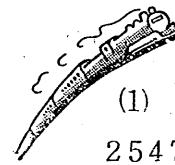


- (a) かく月について、その降水日数をいいなさい。

(b) 降水日数が、いちばん多いのはなん月ですか。いちばん少ないのはなん月ですか。また、そのほかのことについてもしらべなさい。

はがきのねだん

年(昭和)	月	ねだん	年(昭和)	月	ねだん
12	4	2銭	21	7	15銭
19	4	3銭	22	4	50銭
20	4	5銭	23	7	2円



テスト (15分)



(1) つきのけいさんをしなさい。

$$\begin{array}{r} 2547 \quad 5.92 \quad 4.59 \quad 34.72 \\ 3158 \quad .84 \quad 11.67 \quad 45.8 \\ + 735 \quad +1.47 \quad + 2.04 \quad +16.94 \\ \hline 5236 \quad 8.53 \quad 25.08 \quad 45.7 \\ -3239 \quad -5.75 \quad -19.6 \quad -34.83 \end{array}$$

(2) つきの、かつこのなかにあるかずで、どちらがどれだけ大きいでしょう。

(7.6, 1.86) (27.4, 5.23) (8, 5.24)

(1.72, 8.6) (3.45, 9.1) (27.43, 59.3)

(3) つきのかけさんをしなさい。

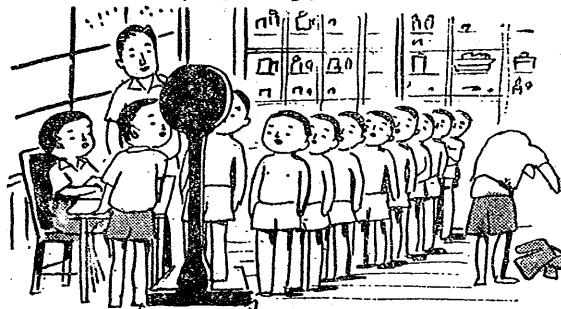
$$\begin{array}{r} 812 \quad 704 \quad 186 \quad 784 \quad 461 \\ 8 \quad \underline{9} \quad \underline{4} \quad \underline{2} \quad \underline{7} \\ 836 \quad 927 \quad 368 \quad 635 \quad 774 \\ 8 \quad \underline{4} \quad \underline{3} \quad \underline{7} \quad \underline{4} \end{array}$$

(4) つきの□のなかに、ちょうどあてはまるかずをいれなさい。

$8 \times \square = 32$ $\square \times 9 = 45$ $7 \times \square = 42$

$\square \times 6 = 54$ $5 \times \square = 40$ $\square \times 9 = 63$

単元7. 夏やせ



しげるくんの学校では、毎月二十日に、たいじゅうをはかります。八月は夏休みでしたが、二十日にはけんさがありました。

右のひょうは、しげるのたいじゅう

げるくんのたいじゅうをかいたものです。

月	4	5	6	7	8
た い じ ゅ う	24.8	25.1	25.5	25.0	

(1) 七月までの、しげるくんのたいじゅうは、どんなふうにかわってきていますか。

(2) しげるくんが、はかつていただくはんになりました。24.2 kg ありました。

七月にくらべてどうですか。

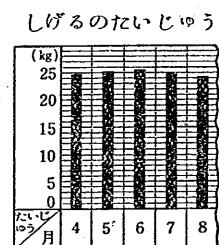


九月二十日に、また、たいじゅうをはかりました。こんどはどうかと思っていたら、ふえていました。八月に、たいじゅうがへった友だちも、九月には、だいぶふえているとよろこんでいました。みんなで、自分たちのたいじゅうをグラフにかけて、そのかわりかたについて、話しあうことにしました。

つきのグラフは、しげるくんがかいたものです。

(1) このグラフで、たいじゅうのかわりかたが、はっきりわかりますか。

(2) どんなグラフにすると、はっきりわかるでしょう。



しげるくんは、右のようなグラフにかきかえました。

まえのぼうグラフとくらべて、どちらがはつきりわかるでしょう。

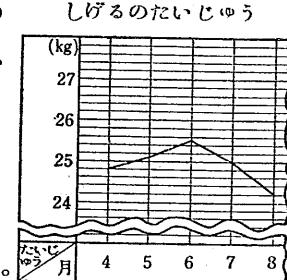
(3) ぼうの先のあがりさがりを、はつきりあらわすようにすると、グラフのたてが、長くなりすぎことがあります。このグラフは、それもくふうしてかいたものです。

このグラフの、かきかたを考えましょう。

~~~~~は、なんのためにかいたのでしょうか。

ぼうグラフの、ぼうのあたまをつないでできるグラフを、おれせんグラフといいます。

おれせんグラフは、たいじゅうなどのように、かわっていくようすをしらべるのにべんりである。



(4) しげるくんのたいじゅうは、七月、八月と、まえの月よりもへっています。

七月と八月とでは、どちらがよけいへっていますか。これを、ひょうについてしらべなさい。このへりかたは、グラフの上でわかりますか。

(5) 六月は、五月よりもふえています。このふえかたも、グラフの上でわかりますか。

(6) づぎのひょうは、しげるくんのはんの人たちの、たいじゅうを書いたものです。

はんの人たちは、自分のたいじゅうのかわったようすを、おれせんグラフにかいています。私たちも、かいてみましょう。

友だちのたいじゅう

| なまえ<br>月 | よしこ    | きよし    | まさこ    | たけお    | ふじえ    |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 四月       | 21.8kg | 23.4kg | 28.7kg | 23.1kg | 19.8kg |
| 五月       | 22.0   | 23.6   | 28.9   | 23.4   | 20.2   |
| 六月       | 22.5   | 23.8   | 29.0   | 23.5   | 19.5   |
| 七月       | 22.0   | 24.0   | 29.0   | 23.0   | 20.0   |
| 八月       | 21.4   | 23.4   | 28.2   | 22.0   | 20.4   |

— 150 —



(7) 私たちも、自分のたいじゅうのかわったようすを、グラフにかきましょう。

かけたら、それをもとにして、はんの友だちと話しあいましょう。

(8) しげるくんの組で、夏になつてもふえた人がありました。そこで、ふえた人と、かわらなかつた人と、へつた人にわけました。

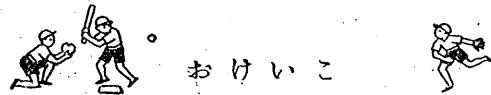
づぎのひょうは、そのようすを書いたものです。これを、グラフにかいてみましょう。

夏やせしらべ

| 月      | ふえたもの | かわらなかつたもの | へつたもの |
|--------|-------|-----------|-------|
| 男<br>七 | 6人    | 7人        | 12人   |
| 八      | 6人    | 0         | 19人   |
| 女<br>七 | 6人    | 7人        | 13人   |
| 八      | 10人   | 2人        | 14人   |

私たちの組でもしらべましょう。

— 151 —

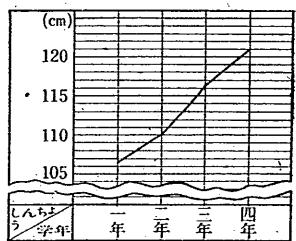


### おけいこ

よしこさんは、一年から四年までの、しんたいけんさのけっかをしらべました。

(1) つきのグラフは、しんちょうのかわりかたをあらわしたものです。

#### しんちょう



このグラフで、いちばんのびたのは、なん年のときですか。だんだん大きくなるにつれて、のびかたはどうなっているでしょう。

(2) つきのひょうは、胸囲と、たいじゅうを書いたものです。これを、おれせんグラフにかけて、かわりかたをしらべましょう。

#### 胸 囲

|    |        |
|----|--------|
| 一年 | 50.0cm |
| 二年 | 52.2   |
| 三年 | 54.0   |
| 四年 | 56.0   |

#### たいじゅう

|    |        |
|----|--------|
| 一年 | 15.2kg |
| 二年 | 17.8   |
| 三年 | 19.3   |
| 四年 | 21.8   |

### 一年間の たいじゅうのかわりかた

しげるくんは、この一年間に、たいじゅうがどんなにかわるかをしらべることにしました。



それで、いまの五年生の人たちの、四年生のときのものについてしらべました。

(1) つきのひょうは、ふじおさんのもので、ふじおさんは、夏やせをしたでしょうか。

| 月  | たいじゅう  |
|----|--------|
| 4  | 23.5kg |
| 5  | 23.4   |
| 6  | 23.5   |
| 7  | 23.0   |
| 8  | 22.0   |
| 9  | 23.3   |
| 10 | 25.2   |
| 11 | 25.2   |
| 12 | 24.3   |
| 1  | 24.4   |
| 2  | 24.6   |
| 3  | 25.0   |

（2）しげるくんは、ふじおさんのたいじゅうを、グラフにかけました。そのグラフで、つきのようなことをしらべています。

(a) たいじゅうが、きゅうにへったのはいつごろか。

(b) たいじゅうが、きゅうにふえたのはいつごろか。

(c) たいじゅうがへったのは、いつからいつまでだったか。

(d) たいじゅうがふえたのは、いつからいつまでだったか。

私たちも、ふじおさんのたいじゅうをグラフにかけて、しらべましょう。

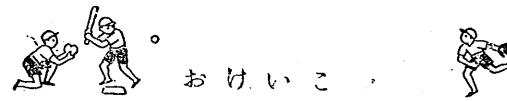
(3) しげるくんは、ほかの人たちについてもしらべています。

私たちもしらべてみましょう。

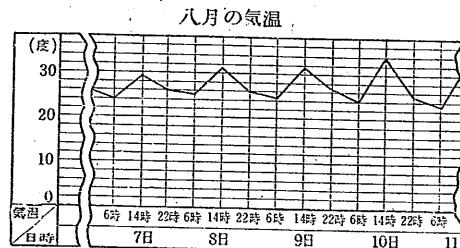
#### 一年間のたいじゅう

| 月<br>なまえ | 4    | 5    | 6    | 7    | 8    | 9    | 10   | 11   | 12   | 1    | 2    | 3    |
|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| じゅんご     | 30.5 | 30.7 | 31.5 | 31.0 | 30.4 | 31.4 | 32.4 | 33.7 | 32.9 | 32.9 | 33.8 | 34.0 |
| みちお      | 23.5 | 23.6 | 23.8 | 24.0 | 23.4 | 23.9 | 24.6 | 26.0 | 25.8 | 25.7 | 26.1 | 25.8 |

秋になると、馬もこえるといわれています。秋には、うんとからだをじょうぶにしまします。また、来年は、からだに気をつけて、夏やせをしないようにしましょう。



つきは、よしこさんが、夏休みにしらべた気温のグラフです。



(1) 上の4日間の、気温のかわりかたについて、どんなところがにていますか。また、どんなところがちがいますか。

(2) 気温がきゅうにあがるのは、なん時ごろですか。また、きゅうにさがるのは、なん時ごろですか。

(3) この4日間のうちで、いちばん気温の高かったのは、なん日のなん時ですか。いちばんひくかったのは、なん日のなん時ですか。

私たちも、気温をはかってしらべましょう。



### この単元のまとめ



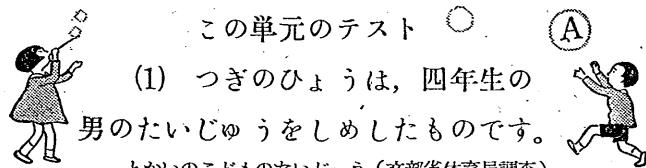
(1) 多くの人は、夏になるとたいじゅうがへり、夏がすぎると、たいじゅうがふえる。

(2) たいじゅうや気温などのような、もののかわっていくようすをしらべるには、おれせんグラフをつかう。

せんのかたむきが、きゅうか、きゅうでないかによって、ふえたりへったりするようすがわかる。

### この単元のテスト ○

(A)



(1) つきのひょうは、四年生の男のたいじゅうをしめしたものです。

とかいのことものたいじゅう（文部省体育局調査）

| 年<br>(昭和)                     | 三           | 四           | 五           | 六           | 七           | 八           | 九           | 十           | 十一          |             |
|-------------------------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| た<br>い<br>じ<br>ゅ<br>う<br>(kg) | 一<br>四<br>七 | 二<br>五<br>一 | 二<br>五<br>〇 | 二<br>四<br>八 | 一<br>四<br>七 | 二<br>四<br>六 | 二<br>四<br>一 | 三<br>三<br>九 | 三<br>三<br>六 | 三<br>三<br>三 |

このひょうを、おれせんグラフになおしなさい。それをもとにして、たいじゅうのかわりかたをしらべなさい。

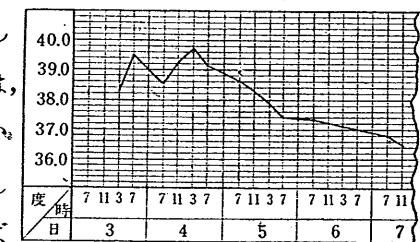
— 156 —

(2) 学校からかえったふじえさんは、元気がありません。おかあさんが、たいおんをおはかりになつたら、38度3ぶあつたので、すぐ、おいしゃさんをおよびになりました。

ふじえさんのふつうのたいおんは、36度5ぶだそうです。ふつうのたいおんよりどれだけ高いでしょう。

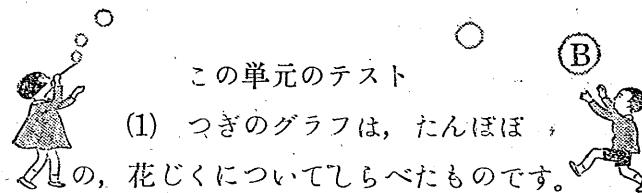
それから、毎日4かいづつたいおんをはかつて、下のようなグラフを、お作りになりました。

ふじえのたいおん



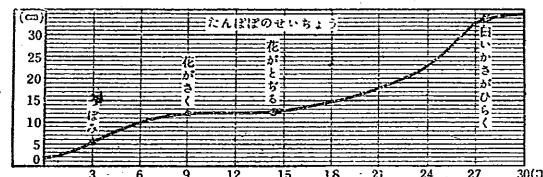
なん高かったのはいつでしたか。また、そのときは、なん度でしたか。だいたい、ふつうのたいおんになったのはいつでしょう。

— 157 —



この単元のテスト

(1) つぎのグラフは、たんぽぼの、花じくについてしらべたものです。



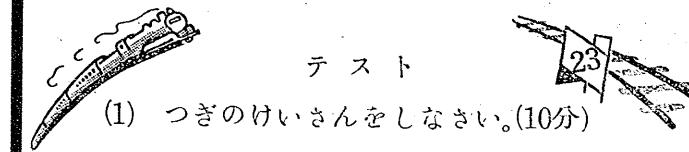
(a) たんぽぼの花じくが、よくのびるのはいつごろですか。また、のびのすくないのはいつごろですか。

(b) そのほかどんなことがわかりますか。

(2) つぎのひょうは、海岸で、すなの温度と気温をしらべたものです。これをグラフにかきなさい。

すなの温度と気温(8月)

| 日<br>ごろ | 6日      |         | 7日      |         | 8日      |         | 9日      |         |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
|         | すな<br>度 | 気温<br>度 | すな<br>度 | 気温<br>度 | すな<br>度 | 気温<br>度 | すな<br>度 | 気温<br>度 |
| 7時      | 25.5    | 26.0    | 27.5    | 25.0    | 27.0    | 27.0    | 29.6    | 26.0    |
| 13時     | 44.0    | 33.5    | 36.5    | 27.0    | 44.0    | 33.0    | 46.1    | 33.0    |
| 20時     | 28.5    | 25.5    | 28.0    | 26.5    | 30.5    | 26.5    | 33.1    | 27.1    |



テス ト

(1) つぎのけいさんをしなさい。(10分)

$$\begin{array}{r} .38 \\ + 2.33 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1.04 \\ + .29 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 68.7 \\ + 15.3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 21.5 \\ + 36.7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .76 \\ + 9.26 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.43 \\ + .75 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.5 \\ + 9.93 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 25.46 \\ + 4.38 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 32.41 \\ + 10.79 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 48.3 \\ + 39.71 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4.31 \\ - .19 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 6.8 \\ - 36.5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 8.5 \\ - 8.24 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 54.09 \\ - 31.84 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 45.76 \\ - 12.83 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 24.6 \\ - 2.8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.16 \\ - .57 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 84.2 \\ - 25.8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 51.2 \\ - 3.18 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 46.78 \\ - 39.87 \\ \hline \end{array}$$

(2) つぎのかけざんをしなさい。(5分)

$$\begin{array}{r} 328 \\ - 2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 484 \\ - 2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 190 \\ - 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 523 \\ - 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 309 \\ - 2 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 412 \\ - 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 605 \\ - 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 138 \\ - 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 781 \\ - 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 670 \\ - 4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 584 \\ - 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 739 \\ - 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 837 \\ - 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 449 \\ - 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 999 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 128 \\ - 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 371 \\ - 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 739 \\ - 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 196 \\ - 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 278 \\ - 4 \\ \hline \end{array}$$



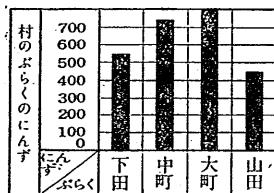
### しあげテスト



- (1) 1は×, 10は○, 100は□, 1000は△をつかって, 2407を書きなさい。
- (2) 6723, 7236, 2367, 3672を, 大きさのじゅんにならべかえなさい。
- (3) 
$$\begin{array}{r} 2378 \\ +5926 \\ \hline \end{array}$$
- (4) 
$$\begin{array}{r} 6708 \\ -1979 \\ \hline \end{array}$$
- (5)  $816 \times 7$
- (6)  $9 \times \square = 27, \square \times 8 = 56$
- (7) なん時なん分ですか。
- (8) ここ2時はなん度でしたか。



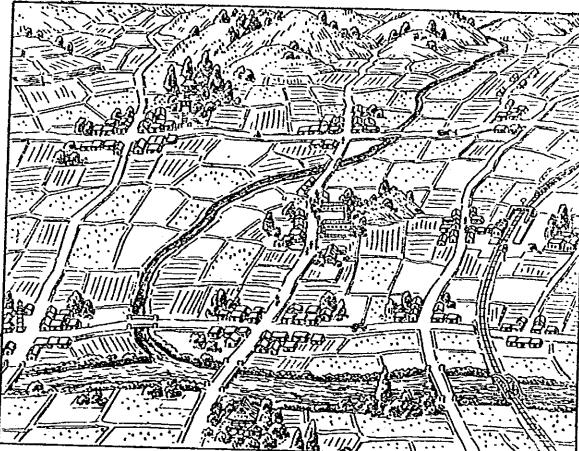
- |       |            |           |      |        |        |      |      |
|-------|------------|-----------|------|--------|--------|------|------|
| 8月30日 | じこく<br>(時) | ごぜん<br>10 | 12   | ご<br>2 | ご<br>4 | 6    | 8    |
| の気温   | 気温<br>(度)  | 22.6      | 21.2 | 22.3   | 21.8   | 21.1 | 20.6 |
- (9) 中町は, なん人で (10) つぎの, 黒いところは, ぜんたいのどれだけですか。
  - (10) つぎの, 黒いところは, ぜんたいのどれだけですか。



— 160 —

### V 测定

#### 単元8. かんたんなちず



山下からくるあきらくんと, 新田からくるひでみさんは, けさも, いつもの四つかどであります。

ふたりは, 朝のあいさつをして, 楽しそうにお話をしながら, 学校へいきました。うしろから追いかけてくる友だちなどがあつて, 学校につくころには, おおぜいになりました。

— 161 —

## 学校へ

あきらくんたちの学校では、来週から、八時半にはじまります。あきらくんとひでみさんは、自分のぶらくの四年生をさそって、四つからどううように話しあいました。

(1) 八時五分ごろ、四つからどううようにきめたそうです。

四つから学校までは、およそ十分かかります。ふたりは、はじまるなん分まえに、学校につくことにしたのでしょうか。

(2) 私たちの学校では、はじまるなん分まえに、学校へくることになっていますか。

家から学校まで、なん分かかりますか。

家を出るじこくをきめていますか。それでまにあいますか。

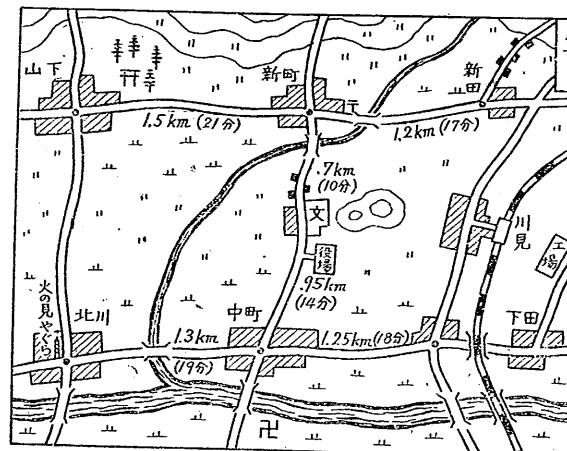
あきらくんたちは、じこくをしないようにと話しあって、かんたんなちずを作ることにしました。



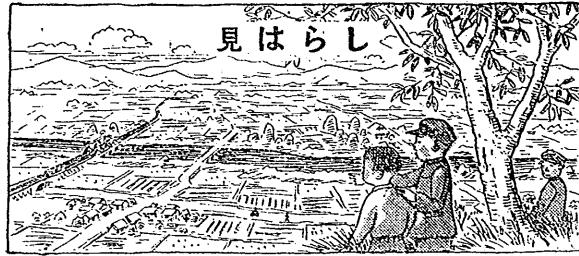
(3) あきらくんたちは、集まるところから、学校までなんメートルあるか、また、そこを歩くのになん分かかるかをしらべました。

こうして、かんたんなちずを作つて、集まるところから学校までの道のりと、かかる時間を書きいれました。下のちずは、あきらくんたちが作ったものです。

私たちも、このようなちずを作つて、ちこくするものがひとりもないようにしましょう。



(・は、ぶらくのものが集まるところ)



あきらくんたちは、自分の家がどこにあるか、はっきりわかるようなちずを作ろうと話しあいました。

いんさつしたちずを見ましたが、小さすぎてはっきりわかりません。あきらくんたちは、いんさつしたちずと見くらべて、作ることにしました。

そこで、村のようすが、ひとめに見えるところへいって、村とちずとを見くらべようということにしました。

私たちも、町や村が、ひとめに見えるところがあったら、そこへいって、けんきゅうをしましょう。

(1) あきらくんたちは、けんきゅうのけいかくをたてています。

どんなじゅんびをしたらよいでしょう。  
私たちも、けんきゅうのけいかくをたてたり、じゅんびをしたりしましょう。

(2) あきらくんたちは、じしゃくを用意することにしました。

じしゃくは、どんなことをするために、つかうのでしょうか。

---

じしゃくのはりは、いつも北をさしている。

ちずでは、ふつう、上方を北にしてある。



(3) ちずの北が、じっさいの北にあうようにするには、どんなにしたらよいでしょう。  
私たちも、考えてみましょう。



あきらくんたちは、見はらしのきく丘へ出かけました。

いよいよ、けんきゅうがはじまります。

ちずの上に、自分たちのいるところの、しるしをつけました。また、じしゃくをつかって、ちずの北を、じっさいの北にあわせました。あきらくんたちは、けんきゅうをはじめました。

私たちも、けんきゅうをしましょう。

(4) 北の方には、なにが見えますか。それは、ちずの上で、どのへんにあたりますか。

(5) 南の方には、なにが見えますか。それは、ちずの上で、どのへんにあたりますか。

わかつたら、ちずにしるしをつけましょう。

(6) 東の方と、西の方についてもしらべましょう。

(7) 学校は、どちらの方に見えますか。ちずの上にしるしがついていますか。学校のあるところが、ただしく、ちずの上にかいてありますか。

(8) ていしゃじょうは、どちらの方に見えますか。

ちずに、しるしがつけてありますか。ていしゃじょうが、ただしく、ちずの上にかいてありますか。

(9) 役場は、どちらの方に見えますか。

ちずに、しるしがつけてありますか。役場が、ただしく、ちずの上にかいてありますか。

(10) 工場は、どちらの方に見えますか。

ちずに、しるしがつけてありますか。工場が、ただしく、ちずの上にかいてありますか。

## きよりあて

ちずに、しるしをつけた場所は、しらべているところから、どれくらいはなれているか、あてこしましょう。

(1) 北の方に見える場所は、ここから、およそ、どれくらいはなれていますか。

(2) それらの場所は、ちずの上ではかると、いまいるところから、なんセンチメートルはなれていますか。ちずの上に、ここから、それらの場所へせんをひき、そのせんの長さをはかつてみましょう。

(3) いまつかっているちずでは、1cmが、なんメートルにあたりますか。

(4) 北の方に見える場所は、ここから、どれくらいはなれているか、けいさんをしてみましょう。うまくあたりましたか。

(5) あきらくんが持っていたちずは、100mを、1mmにちぢめてかいてありました。

(a) ちずの上では、ほんとうのへだたりの、なん分の一になっていますか。

(b) このちずで、ゆうびんきょくまでは6mmありました。ほんとうのへだたりは、なんメートルでしょう。

(c) このちずで、火の見やぐらまでのへだたりが、1.6cmありました。ほんとうのへだたりは、どれだけでしょう。

(6) ひでみさんの持っていたちずは、100mを5mmにちぢめてかいてありました。

(a) ちずの上では、ほんとうのへだたりの、なん分の一になっていますか。

(b) このちずで、3mmあると、ほんとうのへだたりは、どれくらいあるでしょう。

(7) 南の方に見える場所や、東、西の方に見える場所までは、どれくらいへだたつているか、あてこしましょう。あつたかどうかを、ちずをつかってたしかめましょう。



(8) ここから、100m へだたつところには、どんなものがありますか。ちずをつかってたしかめましょう。

(9) 200m へだたつところには、どんなものがありますか。ちずをつかってたしかめましょう。

(10) 300m, 400m, 500m, ……などについても、上のようにしてしらべましょう。

あきらくんたちは、このようなしらべをもとにして、ちずを作るそうです。

私たちも作りましょう。

### ちずをかくじゅんび

あきらくんたちは、組のものの家のある場所が、はつきりわかるようなちずをかくけいかくについて、話しあっています。

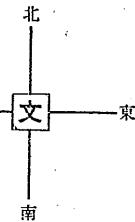
(1) どこをもとにしてかいたらよいでしょう。

あきらくんたちは、学校をもとにしてかくことにしました。どうしてでしょう。

(2) つぎに、まえにつかったちずに、学校をもとにして、南北にちょくせんをひきました。そのあと、学校をもとにして、東西のちょくせんを、南北のせんにちょっとかくにひきました。どんなしかたでひいたでしょう。

私たちも、学校をもとにして、東西南北のほうこうを、ちずの上にかきいれましょう。

(3) 学校から、北の方へひいたせんの上には、どんなものがありますか。



学校から、北のほうこうのせんは、町や村のどんなところを通るかをしらべましょう。

(4) 学校から、南へひいたせんの上には、どんなものがあるかをしらべましょう。

(5) 学校から、東や西にひいたせんの上には、どんなものがあるかをしらべましょう。

これらのたてものなどをもとにして、ちずを作ることになりました。

これを、あきらくんたちは、自分たちの作るちずの上にかきいれてみました。また、目じるしになるものを多くし、かきこみやすくするために、北と東、南と西の、ちょうどまんなかと、北と西、南と東のちょうどまんなかとを通るちょくせんをひきました。

じしゃくで、北のほうこうがきまる。これをもとにして、南・東・西などの、ほうこうをかく。

このように、ほうこうをあらわすものを方位といふ。東・西・南・北も方位である。また、まえのように、北と東、南と西などの、ちょうどまんなかにひいたちょくせんも、ほうこうをあらわす。

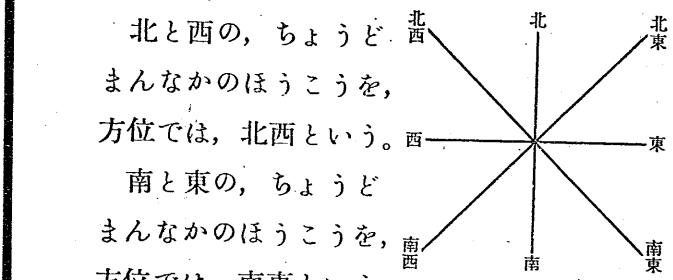
北と東の、ちょうどまんなかのほうこうを方位では、北東といふ。

北と西の、ちょうどまんなかのほうこうを、方位では、北西といふ。

南と東の、ちょうどまんなかのほうこうを、方位では、南東といふ。

南と西の、ちょうどまんなかのほうこうを、方位では、南西といふ。

そうして、この八つの方位を、とくに、八方位といふ。



(6) 学校から、北東のほうこうのせんは、  
どんなところを通るでしょう。また、その方  
位にはどんなものがあるかをしらべましょう。

(7) 学校から、北西のほうこうのせんは、  
どんなところを通るでしょう。また、その方  
位にはどんなものがあるかをしらべましょう。

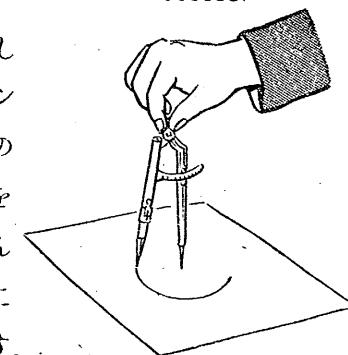
(8) 学校からの方位が、南東・南西である  
ところには、どんなものがあるかもしらべま  
しょう。

このようにして、しらべたものも、ちずに  
かきこみました。これをもとにして、あきら  
くんたちは、組のものの家のある場所を、か  
きこもうとしています。

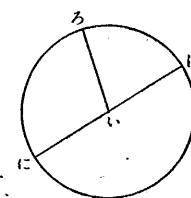
(9) 家のいちを、なんによって、あらわし  
たらよいでしょう。

(10) 学校からの、きよりをかきこむのに、  
なにかよいしかたはないでしょうか。

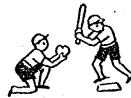
まるを、ただし  
くかくには、コン  
バスのさきを紙の  
上に立て、それを  
中心にして、えん  
びつのさきを紙に  
つけながらまわす。



このようにして、できたかたちを円という。  
そうして、(い)を円の中心、  
(い)(ろ)を半けい、中心(い)を  
通ってひいた(は)(に)を、ちょ  
つけいという。また、円のま  
わりの長さを、円じゅうという。



あきらくんたちは、しらべ終りました。こ  
うして、りっぱなちずができあがりました。  
私たちも、きれいなちずを作りましょう。



### おけいこ



(1) 1km を、 40cm にちぢめたちずがあります。

(a) このちずで、 4cm の長さは、 なんメートルにあたりますか。また、 2cm の長さは、 なんメートルにあたりますか。

(b) 1cm の長さは、 なんメートルにあたりますか。また、 5mm の長さは、 なんメートルにあたりますか。

(c) じっさいのきよりが、 200m あるところは、 このちずで、 いくらになっていますか。

(d) 700m あるところは、 このちずで、 いくらになっていますか。

(2) 半けい 6cm の円をかきなさい。この円のちよつけいは、 なんセンチメートルですか。

(3) コンパスをつかって、 きれいなもようをかきましょう。



### この単元のまとめ



(1) じしゃくのはりは、 いつも北をさしている。これをつかえば、 ほうこうを、 かんたんにあらわすことができる。

(2) 東・西・南・北、 北東・北西・南東・南西のように、 ほうこうをあらわすものを方位といいう。この八つの方位を八方位といいう。

(3) ちずは、 100m を 1cm とか、 100m を 4cm とかといいうように、 じっさいのきよりを、 ただしくちぢめてかいたものである。それであるから、 ちずの上の長さから、 じっさいのきよりをもとめることができる。

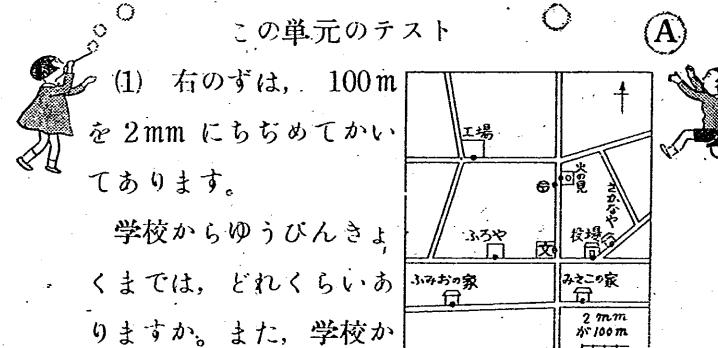
(4) もののいちは、 ある点からの方位と、 その点からのへだたりできまる。

(5) コンパスをつかって円をかくとき、 コンパスのはりを立てたところを、 円の中心といい、 コンパスのはりと、 えんびつのさきとの間の長さを、 その円の半けいといいう。

また、円のまわりの長さを、円しゅうといい、中心を通って、円しゅうの上の、二つの点をむすんだ長さを、ちょつけいという。ちょつけいを、さしわたしともいす。

(6) 円しゅうの上の点は、その円の中心から、きまったくへだたりにある。

(7) ちょつけいは、半けいの2ばかりである。



(3) みさこさんの家は、学校からどのほうこうで、どれくらいはなれでいますか。

(4) ふみおくんの家についても、そのいちをただしくいいなさい。

(5) 役場についても、そのいちをただしくいいなさい。

(6) 学校から、まっすぐ南へ2kmいくと川があります。ちずの上では、学校から、どれくらいのところにあることになりますか。

(7) 学校から、ゆうびんきょくのまえを通りて、工場まで、どれくらいありますか。

(8) 学校を中心にして、半けい1cmの円をかきなさい。

学校から、この円しゅうまでの、じっさいのきよりはどれだけでしょう。その円しゅうの近くには、どんなものがありますか。

そのもののいちを、ただしくいいあらわしなさい。



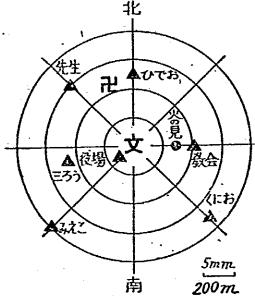
この単元のテスト

(1) ひでおくんの家から、まっすぐ南へ、500m いくと、学校があります。学校のかどを東へまがって、300m いくと火の見やぐらがあります。そこを、南へ800m いくと川があります。これを、100mを1cmとして、ずにあらわしなさい。

(2) 右の図は、ひでおくんの学校を中心にして、200mを5mm

にちぢめてかいたものです。ずにしめしてあるもののいちを、学校を中心にして、ただしくいいなさい。

(3) ひでおくんたちは、さしわたし10mの円を運動場にかいて、ボール遊びをしようとしています。半けいをどれだけにしたらよいでしょう。また、どうしたらかけるでしょう。



テ・ス・ト

(1) つきのけいさんをしなさい。(10分)

$$\begin{array}{r} 5.13 \\ +2.98 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 2.37 \\ +4.86 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 73.6 \\ +9.45 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .47 \\ +2.84 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 40.52 \\ +19.7 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} .95 \\ 7 \\ +.4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.1 \\ 1.72 \\ +.28 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .86 \\ 3.42 \\ +7.01 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .07 \\ 5.56 \\ +1.42 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 23.08 \\ .47 \\ +5.96 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 7.71 \\ -5.94 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 10.83 \\ -3.56 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 4.52 \\ -2.73 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 23.53 \\ -3.48 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 34.56 \\ -23.58 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 6.4 \\ -2.35 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 5 \\ -3.07 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .77 \\ -4.605 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 51.63 \\ -4.59 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 35.3 \\ -13.72 \\ \hline \end{array}$$

(2) つきのかけざんをしなさい。 (5分)

$$\begin{array}{r} 412 \\ 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 324 \\ 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 193 \\ 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 175 \\ 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 527 \\ 4 \\ \hline \end{array}$$

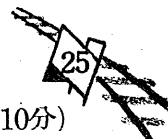
$$\begin{array}{r} 509 \\ 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 304 \\ 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 90.5 \\ 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 750 \\ 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 670 \\ 6 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 268 \\ 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 974 \\ 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 895 \\ 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 586 \\ 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 797 \\ 5 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 629 \\ 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 737 \\ 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 253 \\ 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 188 \\ 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 184 \\ 8 \\ \hline \end{array}$$



## テスト



(1) つきのけいさんをしなさい。(10分)

$$\begin{array}{r} 12.35 \\ + 7.08 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 37.24 \\ + 5.9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 109.2 \\ + 26.87 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 48.62 \\ + 9.08 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.5 \\ 14.37 \\ + .85 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 18.02 \\ .36 \\ + 5.09 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .17 \\ 3.24 \\ + 34.9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 12.34 \\ 7.82 \\ + 1.61 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 5.4 \\ - 3.56 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 26.07 \\ - .38 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} .8 \\ - .72 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 35.33 \\ - 24.68 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 34.61 \\ - 25.37 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 67.3 \\ - 25.32 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 13.4 \\ - 5.04 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 109.03 \\ - 98.74 \\ \hline \end{array}$$

(2) つきのかけさんをしなさい。 (5分)

$$\begin{array}{r} 462 \\ - 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 953 \\ - 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 469 \\ - 2 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 617 \\ - 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 970 \\ - 4 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 280 \\ - 9 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 309 \\ - 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 704 \\ - 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 138 \\ - 8 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 129 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 425 \\ - 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 638 \\ - 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 748 \\ - 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 638 \\ - 5 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 479 \\ - 6 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 158 \\ - 7 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 437 \\ - 3 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 296 \\ - 4 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 319 \\ - 6 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 176 \\ - 9 \\ \hline \end{array}$$



## 単元9. いものとりいれ

あきらくんの組では、どのはんも、いもなえを10本ずつうえました。なえをうえるまえも、うえつけをしてからも、村のねっしんな人たちや先生から、いろいろなことをおしゃていただきました。

いよいよ、こん週の水曜日に、そのいものとりいれです。土曜日に、ひんぴょう会と、おいわいの会をすることになっています。

どのはんのせいせきがよかったです、つきの三つのことがらからしらべるそうです。

- (a) 大きさ
- (b) 一かぶのどれだか
- (c) ぜんたいのどれだか



### 一かぶの とれだか

大きなものがあることに、うれしそうな声があがります。

大きなものをくらべることはあとにして、まず、一かぶのとれだかから、くらべることにしました。

あきらくんのはんでは、どのかぶのとれだかがいちばん多いかを、しらべています。かぶによつては、いものかずはすくないが、いもが大きかったり、いもは小さいが、かずが多かったりします。

どのかぶのとれだかがいちばん多いか、なかなかけんとうがつきません。

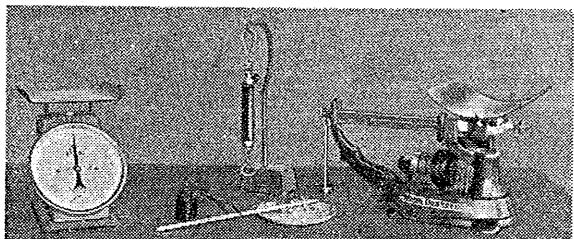
ぜんぶのかぶについて、おもさをはかつてみようといつています。

おもさは、キログラムをたんいにしてはかることができる。また、グラムをたんいにしてはかることもできる。

1グラムは、「1g」とも書く。

$$1\text{kg} = 1000\text{g}$$

もののおもさをはかるには、「はかり」をつかいます。



はかりをつかうには、つきのことにつゅういをします。

(a) はかるまえに、そのもののおもさのけんとうをつける。

- (b) はかりが、ただしいかどうかを、はかるまえによくしらべる。
- (c) どれくらいのおもさまで、はかれるかをしらべる。
- (d) 目もりをしらべて、そのよみかたを、まちがえないようにする。
- (e) はかりをいためないように、しづかにつかう。
- (1) あきらくんたちは、かごを持ってきました。そのなかへ、一かぶごとにいもをいれではかりました。



そのときのおもさは、キログラムをだんいにして、つぎのようでした。

小数をつかって、書いてよいでしょうか。

1.3 1.18 1.25 1.32 1.27

1.31 1.29 1.27 1.35 1.16

このおもさを、キログラムとグラムをつかって書いてみなさい。

(2) あきらくんのはんでは、どれがいちはんおもかったでしょう。

(3) どのはんも、かごにいれてはかりました。六つのはんで、それぞれ、いちばんおもかったのはつぎのようでした。

一はん 二はん 三はん

1.52 1.45 1.35

四はん 五はん 六はん

1.17 1.48 1.64

このおもさをもとにして、かくはんの、一かぶのどれだけをくらべることができるでしょうか。

(4) あきらくんたちは、いもをはかるときにつかった、かごのおもさをはかりました。かくはんのかごのおもさは、つぎのとおりでした。

| 一ばん | 二はん | 三ばん |
|-----|-----|-----|
| .6  | .54 | .52 |
| 四ばん | 五はん | 六ばん |
| .61 | .55 | .75 |



このおもさを、グラムをたんににして、書いてみましょう。

(5) かくはんで、一かぶのとれだかの、いちばんよかつたのは、なんグラムかをけいさんしています。

どのはんが、いちばんよかつたでしょう。  
二ばんめ、三ばんめはどのはんでしょう。

かくはんの、一かぶのいものおもさのちがいを、けいさんしてみましょう。

### せんたいの とれだか

こんどは、せんたいのとれだかを、くらべることにしました。

(1) あきらくんのはんで、けいさんをしています。どんなけいさんをしたでしょう。とれだかは、どれくらいですか。

はんで、とりいれたぶんを、ざるにいれてはかりました。いものしょうみのおもさは、7.5kg ありました。

(2) どのはんも、ざるにいれてはかりました。とれたいもせんたいの、しょうみのおもさは、それぞれづきのとおりでした。どのはんが、いちばん多くとれたでしょう。

| 一ばん | 二はん | 三ばん |
|-----|-----|-----|
| 7.3 | 3.2 | 7.5 |
| 四ばん | 五はん | 六ばん |
| 4.4 | 5   | 8.4 |

(3) この組せんたいで、どれだけとれたことになりますか。

## 大きないも

あきらくんたちは、自分のはんて、いちばん大きないもをえらんでいます。

あきらくんたちは、六つだけ大きいのをえらび出しました。そのうちで、どれがいちばんおもいか、両手に一つずつ持って、くらべていますが、どうしてもはつきりわかりません。

そこで、また、はかりではかることにしました。

私たちも、いもほりのとき、はかりではかってみましょう。

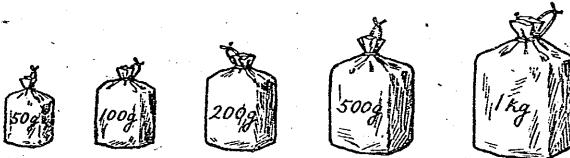
かくはんて、いちばんおもかったいものおもさは、つぎのとおりでした。

| 一はん | 二はん | 三はん |
|-----|-----|-----|
| .23 | .13 | .26 |
| 四はん | 五はん | 六はん |
| .16 | .25 | .25 |

どのはんのいもが、いちばんおもかったでしょう。

## おもさ

私たちは、かいのものをしたり、いもやかぼちやなどのとれだかをしらべたりするときに、はかりをつかいます。教室に、はかりをそなえつけましょう。家にも、はかりをおいて、いろいろなもののおもさが、はかれるようになります。また、はかりがないときでも、手を持って、ものの、およそのおもさがわかるようにしましょう。



(1) 50g, 100g, 200g, 500g, 1kg  
のおもさの、すなぶくろを作りなさい。

これをつかって、おもさの感じがはつきりわかるまで、れんしゅうをしましょう。

(2) おもさのあてっこも、してみましょう。

## おいわいの会

しげるくんたちは、会場を作っています。  
ひでみさんたちは、手わけをして、ごちそうを作っています。ごちそうは、先生ふたりぶんと生徒48人ぶんです。

ひとりぶんの材料は、つきのとおりです。

|       |       |
|-------|-------|
| さつまいも | 450 g |
| みそ    | 20 g  |
| はくさい  | 12 g  |
| かぼちゃ  | 25 g  |
| 水     | 5dl   |

(1) さつまいもは、10人ぶんでどれくらいいるでしょう。また、ぜんぶではどれくらいいるでしょう。

(2) 水のほかのものは、

それぞれ、どれくらいいるでしょう。

会をはじめるあいさつが、終りました。



ごちそうをたべながら、楽しくいろいろなことを話しました。

- (a) ジょうぶななえをえらんだ。
- (b) もとごえのじゅるいや、そのりょうについてくふうをした。
- (c) なえのねつきをよくするくふうをした。
- (d) ざつ草をぬいた。

これらについては、どのはんも同じようでした。

- (a) 二、四、五はんのはたけは、木のかげになるところで、気のどくだつた。いものしゆうかくには、日あたりがたいせつである。
- (b) 五はんの、一かぶで930g のいもがされたところは、日あたりのよいところであつた。

みんなは、来年はことしより、いつそうよせいせきをあげるように、どりょくじょうと話しました。



この単元のまとめ



- (1) いろいろなもののおもさは、はかりでわかる。
- (2)  $1\text{kg} = 1000\text{g}$  である。
- (3) 「 $2\text{kg}$ と $300\text{g}$ あるもののおもさは、キログラムをたんいにして、 $2.3\text{kg}$ と書くことができる。」



この単元のテスト

A

- (1) この本のおもさは、いくらありますか。手のひらにのせて、あててみましょう。あたったかどうかを、はかりでしらべましょう。
- (2) もさが、およそ  $100\text{g}$  ありそうな石を集めましょう。

これをはかりでたしかめましょう。

- (3) あきおくんのたいじゅうは、四月には  $23.6\text{kg}$  でしたが、いまは、 $25.4\text{kg}$  あるそうです。どれくらいふえたでしょう。



この単元のテスト



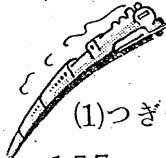
- (1) こくこの本のおもさはどれだけですか。手のひらにのせてあててみましょう。また、はかりでたしかめましょう。
- (2) もさが、およそ  $200\text{g}$  のものを集めましょう。集めたら、はかりではかってたしかめましょう。

- (3)  $300\text{g}$  のお茶をいれたかんのおもさが、 $450\text{g}$  ありました。かんだけのおもさは、なんグラムでしょう。
- (4) あきこさんの、一日のはいきゅうりょうは  $.37\text{kg}$  で、妹ふたりのぶんは、 $.29\text{kg}$  ずつだそうです。3人ではいくらになりますか。



- (5) つきのおもさを、かっここのなかのたんいにおしなさい。

$1\text{kg}$ と $300\text{g}$  (kg)    $450\text{g}$  (kg)    $70\text{g}$  (kg)  
 $21.52\text{kg}$  (g)    $.8\text{kg}$  (g)    $.06\text{kg}$  (g)

 テスト  
(1) つきのけいさんをしなさい。(10分)

$$\begin{array}{r} 15.7 \\ 28.5 \\ + 3.43 \end{array} \quad \begin{array}{r} 3.76 \\ 4.43 \\ + 1.51 \end{array} \quad \begin{array}{r} 34.59 \\ 37.18 \\ + 5.14 \end{array} \quad \begin{array}{r} 12.46 \\ 21.23 \\ + 30.57 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 9.1 \\ -5.71 \end{array} \quad \begin{array}{r} 45.7 \\ -34.83 \end{array} \quad \begin{array}{r} 32.5 \\ -20.59 \end{array} \quad \begin{array}{r} 92.06 \\ -82.82 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2.81 \\ 3.27 \\ + 72.14 \end{array} \quad \begin{array}{r} 1.57 \\ 4.24 \\ + 1.48 \end{array} \quad \begin{array}{r} 22.71 \\ 24.51 \\ + 22.81 \end{array} \quad \begin{array}{r} 34.72 \\ 45.8 \\ + 16.95 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 94.8 \\ -86.9 \end{array} \quad \begin{array}{r} 52.6 \\ -27.43 \end{array} \quad \begin{array}{r} 32.2 \\ -10.27 \end{array} \quad \begin{array}{r} 46.78 \\ -26.86 \end{array}$$

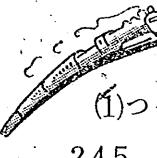
(2) つきのかけざんをしなさい。 (5分)

$$\begin{array}{r} 645 \\ 3 \end{array} \quad \begin{array}{r} 538 \\ 6 \end{array} \quad \begin{array}{r} 49.7 \\ 7 \end{array} \quad \begin{array}{r} 999 \\ 9 \end{array} \quad \begin{array}{r} 467 \\ 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 768 \\ 8 \end{array} \quad \begin{array}{r} 638 \\ 6 \end{array} \quad \begin{array}{r} 854 \\ 7 \end{array} \quad \begin{array}{r} 785 \\ 2 \end{array} \quad \begin{array}{r} 869 \\ 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 839 \\ 3 \end{array} \quad \begin{array}{r} 298 \\ 4 \end{array} \quad \begin{array}{r} 919 \\ 6 \end{array} \quad \begin{array}{r} 187 \\ 8 \end{array} \quad \begin{array}{r} 116 \\ 9 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 155 \\ 7 \end{array} \quad \begin{array}{r} 215 \\ 8 \end{array} \quad \begin{array}{r} 438 \\ 3 \end{array} \quad \begin{array}{r} 734 \\ 3 \end{array} \quad \begin{array}{r} 279 \\ 4 \end{array}$$

 テスト

(1) つきのけいさんをしなさい。(10分)

$$\begin{array}{r} 2.45 \\ 1.84 \\ + .24 \end{array} \quad \begin{array}{r} 8.07 \\ 1.24 \\ + 1.05 \end{array} \quad \begin{array}{r} 24.67 \\ 12.3 \\ + 13.7 \end{array} \quad \begin{array}{r} 37.42 \\ 26.5 \\ + 28.14 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 4.3 \\ -3.96 \end{array} \quad \begin{array}{r} 97 \\ -67.5 \end{array} \quad \begin{array}{r} 45.6 \\ -35.8 \end{array} \quad \begin{array}{r} 22.37 \\ -12.54 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} .59 \\ .41 \\ + 2.22 \end{array} \quad \begin{array}{r} 7.04 \\ .28 \\ + 4.55 \end{array} \quad \begin{array}{r} 14.13 \\ 57.54 \\ + 12.19 \end{array} \quad \begin{array}{r} 1.58 \\ 40.37 \\ + 14.92 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 23.45 \\ - 1.87 \end{array} \quad \begin{array}{r} 1.84 \\ -.85 \end{array} \quad \begin{array}{r} 8.9 \\ - 7.93 \end{array} \quad \begin{array}{r} 43.47 \\ - 22.49 \end{array}$$

(2) つきのかけざんをしなさい。 (5分)

$$\begin{array}{r} 817 \\ 6 \end{array} \quad \begin{array}{r} 416 \\ 7 \end{array} \quad \begin{array}{r} 819 \\ 6 \end{array} \quad \begin{array}{r} 728 \\ 4 \end{array} \quad \begin{array}{r} 537 \\ 3 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 707 \\ 9 \end{array} \quad \begin{array}{r} 505 \\ 4 \end{array} \quad \begin{array}{r} 485 \\ 2 \end{array} \quad \begin{array}{r} 197 \\ 4 \end{array} \quad \begin{array}{r} 692 \\ 4 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 861 \\ 8 \end{array} \quad \begin{array}{r} 950 \\ 6 \end{array} \quad \begin{array}{r} 480 \\ 9 \end{array} \quad \begin{array}{r} 767 \\ 8 \end{array} \quad \begin{array}{r} 684 \\ 5 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 180 \\ 8 \end{array} \quad \begin{array}{r} 393 \\ 3 \end{array} \quad \begin{array}{r} 161 \\ 9 \end{array} \quad \begin{array}{r} 178 \\ 7 \end{array} \quad \begin{array}{r} 117 \\ 8 \end{array}$$



しあげテスト



(1) 1は×, 1は○, 01は□をつけて,  
7.24を書きなさい。

$$(2) \begin{array}{r} 27.19 \\ + 46.48 \\ \hline \end{array} \quad (5) 8 \times \square = 32, \quad \square \times 6 = 18$$

(3)  $\begin{array}{r} 28.43 \\ - 7.46 \\ \hline \end{array}$  (6) なん時なん分ですか。



$$(4) 276 \times 4$$

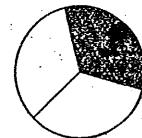
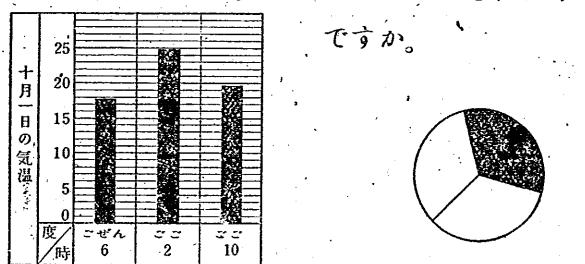
(7) 自動車によるじこはどれだけですか。

東京の交通じこ (昭和二十二年)

| げん<br>いん   | 自動車  | 自転<br>車 | 電 車 | 汽 車 | いろい<br>ろな車 | 人    |
|------------|------|---------|-----|-----|------------|------|
| じこの<br>か、す | 2215 | 287     | 422 | 12  | 82         | 1021 |

(8) ここ2時の気温 (9) 黒いところは,  
は, なん度ですか。 ぜんたいのどれだけ

ですか。



小学生のさんすう 小学校第四学年用 2

Approved by Ministry of Education  
(Date Dec. 20, 1949)

小算 401

昭和24年6月15日 初刷発行  
昭和24年2月28日 修正印刷  
昭和25年4月10日 修正発行  
昭和25年4月10日 文部省検査済

著作者 文 部 省

発行者 東京都文京区久堅町108番地  
日本書籍株式会社  
代表者 木村調之助

印 刷 者 東京都文京区久堅町108番地  
日本書籍株式会社  
代表者 木村調之助

発行所 東京都文京区  
久堅町108 日本書籍株式会社

¥ 24.10

# 小学生のさんすう

第四学年用

3



文部省著作教科書

日本書籍株式会社発行

門  
函  
號  
東京  
物館

